



# あいちサイエンスフェスティバル 2021 実施報告書



## あいち サイエンス フェスティバル 2021





# INDEX

1. 概要	
1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは	2
1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携	2
1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会	3
2. フェスティバル総括	
2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2021 総括	4
2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2021 総括	4
2-3. 参加者数の年間比較	5
2-4. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 閲覧数	6
2-5. ASF サイエンストーク 参加者アンケートの傾向	6
2-6. 広報物デザイン	9
3. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2021 イベント報告	
3-1. イベント・講座等	13
3-2. 展覧会	23
4. あいちサイエンスフェスティバル 2021 イベント報告	
4-1. ASF サイエンストーク	25
4-2. イベント・講座等	27
4-3. 5 日間以上のイベント、展覧会	38
5. 謝辞	40

# 1. 概要



## 1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に実施しています。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の、大学や社会教育施設等による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。

2011年から毎年、10月を中心とした秋にあいちサイエンスフェスティバルを開催してきました。2015年度からは新たに、夏休みにも子ども向けの「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」を開催しています。

2020年は、コロナ禍のため、夏休みあいちサイエンスフェスティバルは中止としましたが、2021年は再び夏休みあいちサイエンスフェスティバルおよび秋のあいちサイエンスフェスティバルを開催しました。

## 1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携

2011～2013年度、独立行政法人科学技術振興機構（JST；現、国立研究開発法人科学技術振興機構）より、科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」支援を受け、愛知県内の大学・研究所・博物館・科学館等が連携し、「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」を形成しました。当初11機関からスタートしましたが、徐々に参加機関を増やしています。2022年1月現在、28機関が参加しています。

### ● あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

名古屋大学、愛知県、豊橋技術科学大学、名古屋市立大学、名古屋市科学館、名古屋市東山総合公園（東山動植物園）、蒲郡市生命の海科学館、豊橋市自然史博物館、日本モンキーセンター、トヨタ産業技術記念館、宇宙航空研究開発機構名古屋空港飛行研究拠点、自然科学研究機構基礎生物学研究所、名古屋文理大学、三井住友銀行 SMBC パーク栄、愛知こどもの国、名古屋市鶴舞中央図書館、三重県総合博物館、大垣市文化事業団、名古屋工業大学、中部大学、公益財団法人科学技術交流財団、愛知教育大学、サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）、名古屋市港防災センター、愛知学長懇話会、名古屋文理大学短期大学部、自然科学研究機構生命創成探究センター、株式会社サイエンス・クリエイト

以上、28機関（2022年1月現在）

ネットワークでは、あいちサイエンスフェスティバルを象徴イベントとしながら、年間を通じて、講師派遣やコンテンツ交流等の連携活動をおこなっています。また、ネットワーク機関のサイエンスイベントを集約して情報提供するホームページを毎年運用し、サイエンスイベント情報を掲載したメールマガジンを毎週読者に送信しています。さらに、ツイッターによるイベント情報発信もおこなっています。

■ Web <https://aichi-science.jp/>

■ ツイッター <https://twitter.com/AichiScienceFes>

■ フェイスブック <https://www.facebook.com/AichiScienceFestival2014>

■ YouTube チャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCDOy8hl9nAejPU4IWmFI6w>

### 1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会

#### ● あいちサイエンスフェスティバル実行委員会名簿 (2022年1月現在)

参加機関名	実行委員の所属・役職等	実行委員
名古屋大学 (学術研究・産学官連携推進本部 人材育成・情報発信部門)	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局 主任 URA URA 事務補佐員	成 玖美 丸山 恵 山下 容子
愛知県	経済産業局産業部産業科学技術課 愛知県図書館 資料支援課広域グループ	武藤 あすみ 大平 奈美
豊橋技術科学大学	研究支援課 / 社会連携支援室 室長	黒柳 和久
名古屋市立大学	看護学研究科 教授/社会連携センター センター長	明石 恵子
名古屋市科学館	学芸課学芸係 学芸員	山田 厚輔
名古屋市東山総合公園	東山動物園 管理課 東山植物園 指導園芸係	佐藤 允洋 三浦 重徳
蒲郡市生命の海科学館	館長 学芸員	山中 敦子 高井 芙樹
豊橋市自然史博物館	管理・教育普及グループ	丹羽 美香
日本モンキーセンター	学術部研究教育室 キュレーター	高野 智
トヨタ産業技術記念館	学芸企画グループ 担当マネージャー	田中 雄一
宇宙航空研究開発機構 名古屋空港 飛行研究拠点	名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 特任教授	石川 隆司
自然科学研究機構 基礎生物学研究所	広報室 特任助教	倉田 智子
名古屋文理大学	地域連携センター	飯沼 陽子
名古屋文理大学短期大学部	地域連携センター	高山 文香
三井住友銀行 SMBC パーク栄	イベント担当 ((株)大広)	松井 成之
愛知こどもの国	イベント事業課	嶋崎 徹
名古屋市鶴舞中央図書館	奉仕課 司書	田中 里枝子 和田 彩子
三重県総合博物館	経営戦略広報課 学芸員	中村 千恵
大垣市文化事業団	事業課科学展示係	加藤 祥吾
名古屋工業大学	産学官金連携機構 准教授	矢野 卓真
中部大学	超伝導・持続可能エネルギー研究センター 教授 研究支援部 産学官連携推進課 課長	井上 徳之 丹羽 ゆかり
科学技術交流財団	総務部総務課 係長	加藤 祐樹
愛知教育大学	科学・ものづくり教育推進センター 教授	児玉 康一
名古屋市港防災センター		與後 朱美
サイエンスワールド	利用促進課	和田 沙欧里
愛知学長懇話会	事務局 (名古屋大学管理部総務課 係長)	小川 貴子
自然科学研究機構 生命創成探究センター	研究連携推進室 特任専門員	磯貝 知世
株式会社サイエンス・クリエイト	事業推進部 係長	大場 祐輝

#### ● 2021年度 実行委員会開催日

第1回 2021年6月9日(水) 13:30～14:30  
\*オンライン開催 (Zoom ミーティング)

第2回 2022年3月1日(水) 14:30～15:30 (予定)  
\*オンライン開催 (Zoom ミーティング)

## 2. フェスティバル総括



### 2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2021 総括

昨年はコロナ禍のため中止した夏休みあいちサイエンスフェスティバルでしたが、今年は感染対策を講じた対面実施やオンライン実施など、可能な範囲で開催しました。

- ・会期：2021年7月21日（水）～8月31日（火）
- ・主催：名古屋大学
- ・共催：愛知県
- ・協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- ・後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、蒲郡市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2021 に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。

- ・参加者数：202,835人 \*集計不能イベントを除く  
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：4,547人  
長期（開催期間4日間以上）イベント：198,288人
- ・イベント数：69

### 2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2021 総括

あいちサイエンスフェスティバル 2021 も、感染対策を講じた対面実施やオンライン実施など、可能な範囲で開催しました。

- ・会期：2021年9月25日（土）～11月21日（日）、およびポスト企画開催日
- ・主催：名古屋大学
- ・共催：愛知県、蒲郡市教育委員会
- ・協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- ・後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送

あいちサイエンスフェスティバル 2021 に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。

- ・参加者数：158,570人 \*集計不能イベントを除く（昨年度実績 167,566人）  
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：6,201人（昨年度実績 4,165人）  
長期（開催期間4日間以上）イベント：152,369人（昨年度実績 163,401人）
- ・イベント数：78（昨年度実績 52）

今年もあいちサイエンスフェスティバルでは SDGs 実現に取り組むため、各開発目標に関連したサイエンストークには、ポスターに目標アイコンを付けました。

## 持続可能な開発目標 (SDGs)



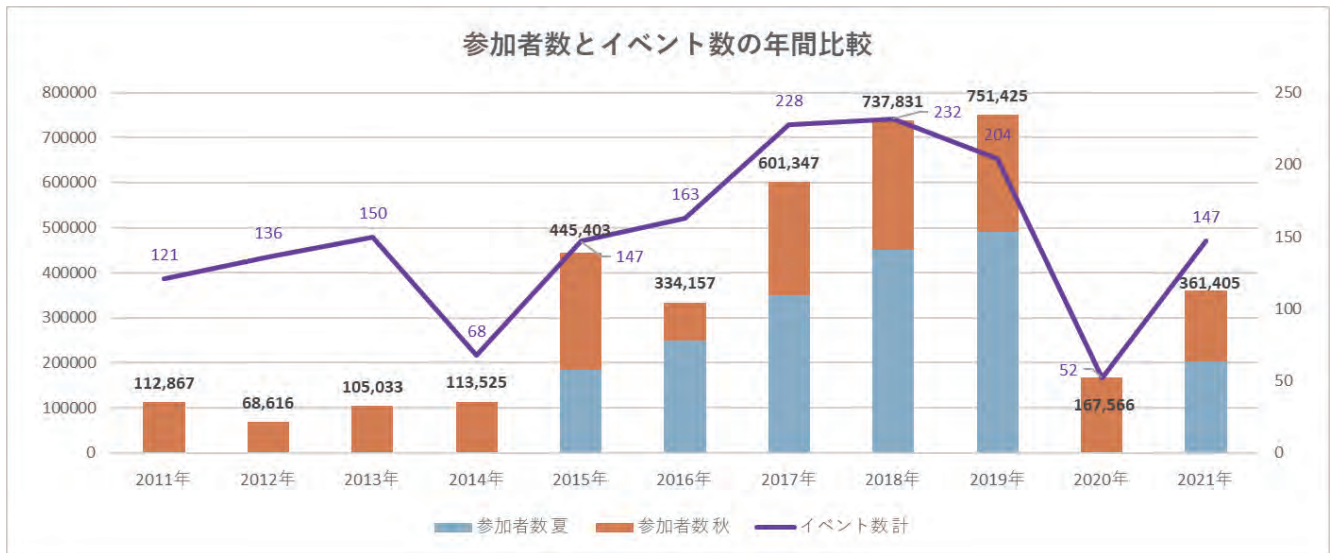
### 2-3. 参加者数の年間比較

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2021 とあいちサイエンスフェスティバル 2021 の参加者数とイベント数の合計は、以下の通りです。

- ・参加者数：361,405 人（集計不能イベントを除く）
- ・イベント数：147

あいちサイエンスフェスティバル 2011 からの参加者数とイベント数を年間比較すると以下の通りです。昨年度の落ち込みと比較すると、イベント数は昨年の約 3 倍に回復しましたが、コロナ禍前の 2019 年度と比較すると、夏休みの参加者数が半分以下で、全体の参加者数もコロナ禍前の半分程度でした。

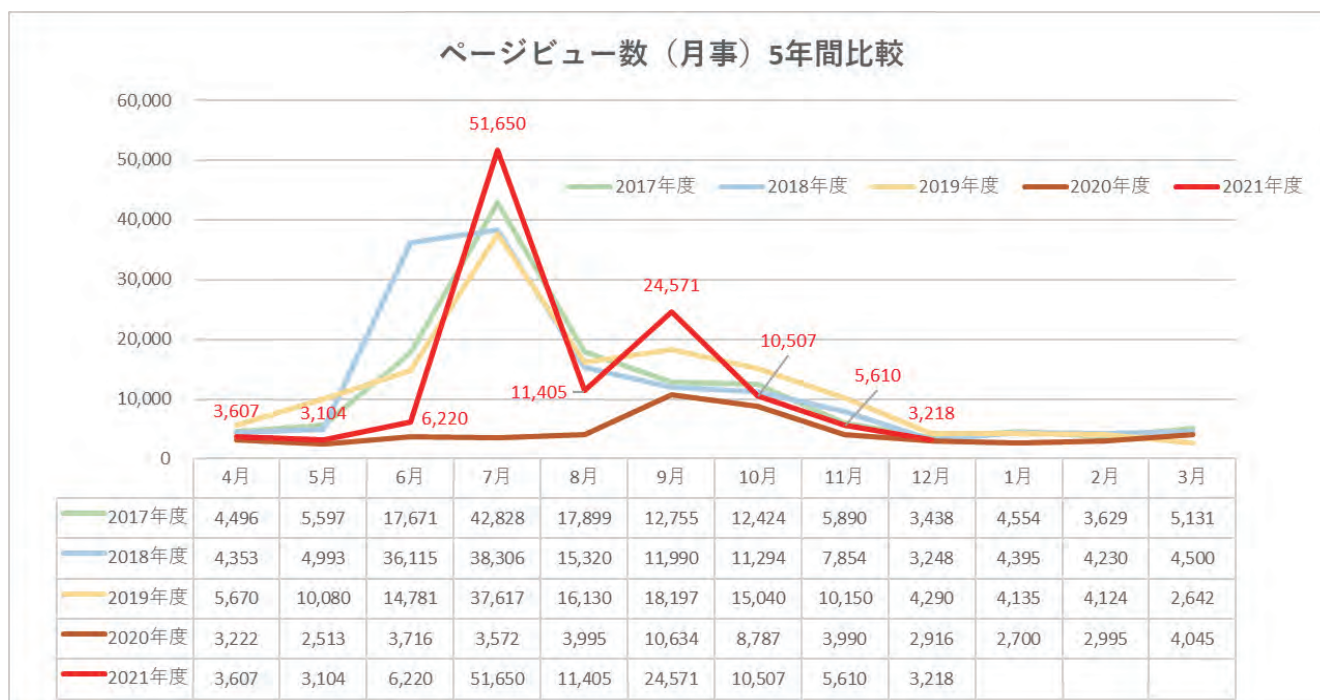
\*2015~2019 年は「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」と「あいちサイエンスフェスティバル」の合計数。



	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
参加者数	夏				183,525	249,060	349,773	450,663	490,020		202,835	
	秋	112,867	68,616	105,033	113,525	261,878	85,097	251,574	287,168	261,405	158,570	
	合計	112,867	68,616	105,033	113,525	445,403	334,157	601,347	737,831	751,425	167,566	361,405
イベント数	夏				57	69	121	123	101		69	
	秋	121	136	150	68	90	94	107	109	103	52	78
	計	121	136	150	68	147	163	228	232	204	52	147

## 2-4. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 閲覧数

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク web の閲覧数を以下に示します。



今年は夏休みあいちサイエンスフェスティバルを復活させたため、7月にビュー数の大幅な増加がみられ、その数は過去5年間で最高の数字でした。また、秋のあいちサイエンスフェスティバルの告知時期の9月も、過去5年間で最高のビュー数でした。名古屋市内の小中学校等にフライヤーを配布した効果があったと推察されます。また、お子さんや保護者の方が、コロナがやや落ち着いた状況で、イベント情報を求める傾向が強かったのかもしれない。

今後は、フェスティバル開催時期以外のwebビュー数を増やす対策が必要であると感じます。

## 2-5. ASFサイエンストーク参加者アンケートの傾向

今年度はASFサイエンストークを11件開催しました。そのうち2件は、名古屋市鶴舞中央図書館にて対面開催（図書館サイエンス夜話）、残りの9件をオンライン開催（Zoomウェビナー）としました。オンライン開催のサイエンストークでは、告知媒体として昨年同様Peatix (<https://peatix.com/>)も活用しました。

オンライン開催のサイエンストークについては、昨年度と少し違う様子が見られました。

### ● 申込者数、視聴者数、アンケート回収率

全9件のオンライン開催のASFサイエンストークについて、ウェビナー申込者と実際の視聴者の平均値と、アンケート回収率は以下の通りです。

	申込者数	視聴者数	アンケート回収率
<b>2020</b>	平均 94 (最大 130、最小 64)	平均 66 (最大 101、最小 38)	71.1%
<b>2021</b>	平均 76 (最大 168、最小 33)	平均 52 (最大 125、最小 22)	58.0%
前年度比	80.9%	78.9%	▼13.1%

(申込者数と視聴者数の単位：人)

今年度のオンライン開催サイエンストークは、申込者数も視聴者数も、平均値が昨年度を下回りました。オンラインイベントの目新しさがなくなったことや、通勤や通学など日常生活が戻ってきたことなどが、要因として考えられます。アンケート回収率の落ち込みは、ウェビナーのシステム不良や主催者側の依頼不足等の原因も考えられます。

一方で、話題性のあるテーマや、多種多様な講師陣など、サイエンストークの魅力を高める努力も必要であると感じます。

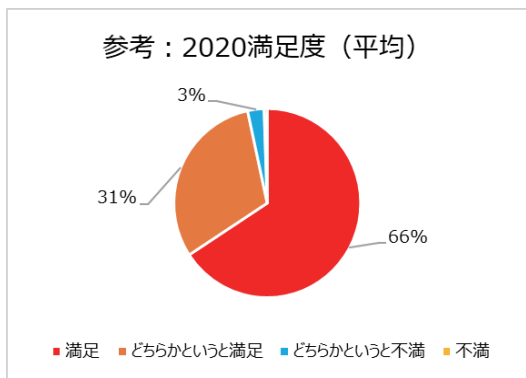
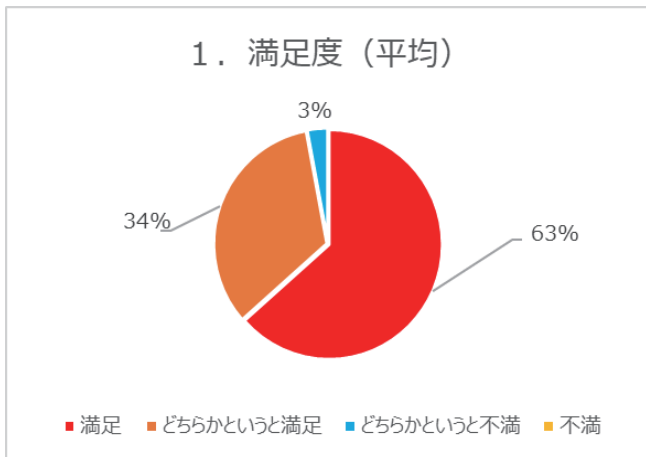


## ● アンケート結果

以下、アンケート結果から、9件のオンライン開催サイエンストークの平均値を示します。アンケートはウェビナーからの退出時にアンケートリンクへの案内を表示して実施しました。

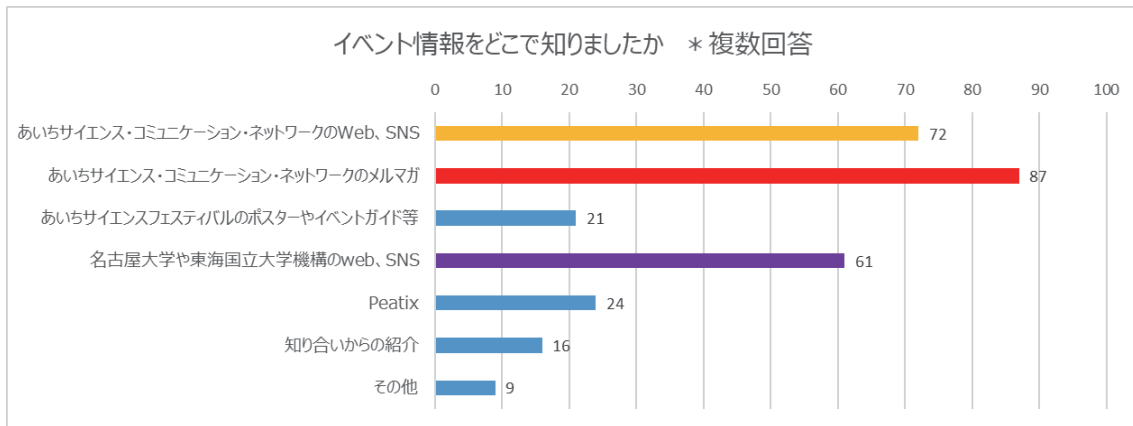
### 1. 満足度

「満足」が63%、「どちらかという満足」が34%で、合わせると97%の方に満足いただけた結果となりました。アンケートに答えていただいた方に限ったデータとはいえ、大変高い評価と言えます。この傾向は、昨年度と大きな違いはありませんでした。

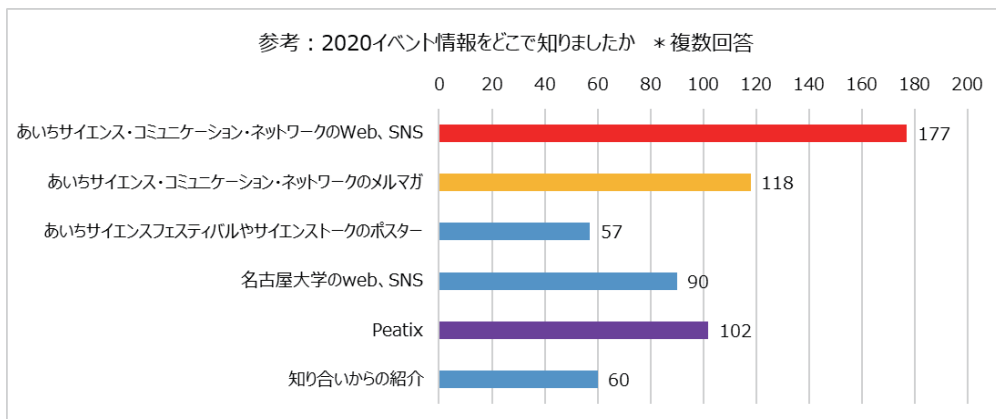


### 2. イベント情報の入手元

イベント情報をどこで知ったかについては、今年度は最も多いのが「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークのメルマガ」、2番目が「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークのWeb、SNS」、3番目が「名古屋大学や東海国立大学機構のweb、SNS」でした。



参考として、2020年度は、最も多かったのが「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークのWeb、SNS」、2番目が「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークのメルマガ」、3番目が「Peatix」でした。



これらの結果から、イベント情報を、印刷物ではなく、オンラインで入手する傾向が定着しているように思われます。また、昨年度は3番目であった「Peatix」が、今年はそれほど有力な情報入手先ではなくなった傾向がみられました。昨年度 Peatix を通じてあいちサイエンスフェスティバルを知ってくれた方が、今年度はメルマガや SNS をチェックするようになったのかもしれませんが。あるいは、昨年度は物珍しさから多くの方が様々なオンラインイベントに参加する傾向があったものの、今年度はその傾向が落ち着いたのかもしれませんが。

今後も新規参加者を獲得するためには、新しい告知方法の模索が必要になりそうです。

### 3. 参加者の年齢

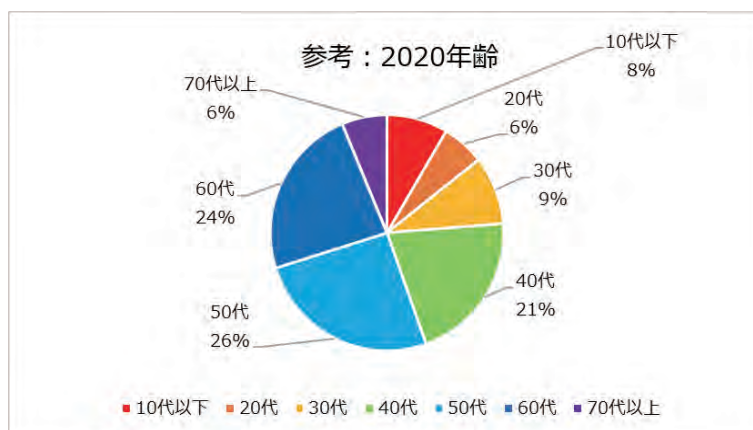
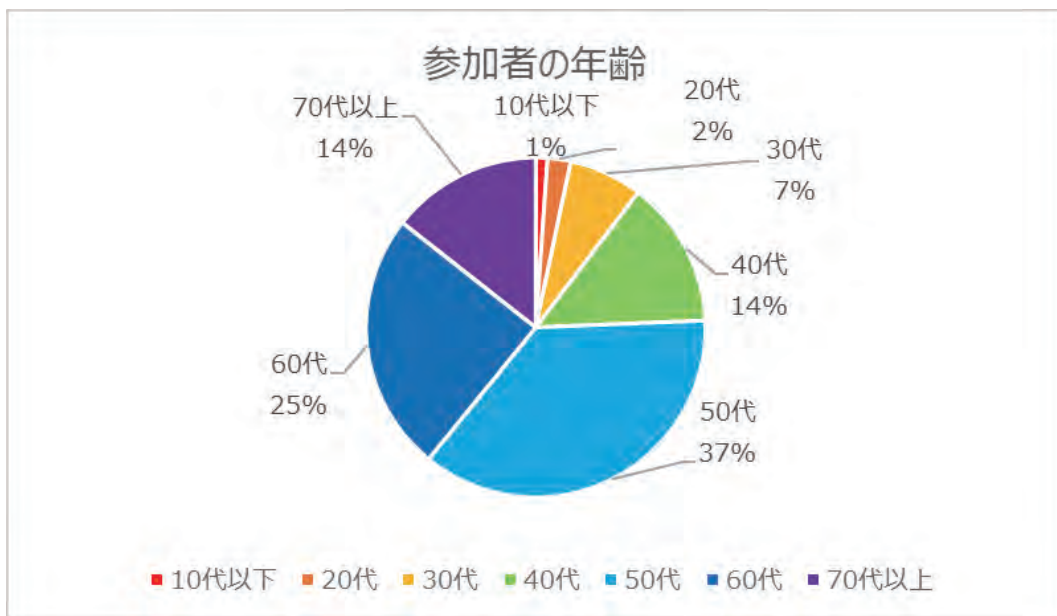
参加者の年齢をみると、今年度と昨年度で大きな違いがみられました。

昨年度（下図）は、10代が8%、20代が6%、30代が9%、40代が21%と、やや若い層の参加傾向がみられ、70代以上の参加は6%と少なめでした。

一方、今年度（上図）は、10代～40代の参加は全体の約4分の1にとどまり、50代～70代の参加が4分の3を占め、参加者の高年齢化がみられました。

この傾向は、若い層においては出勤や通学等、通常の生活が戻ってきたため、夜のイベント参加が難しくなったことを表しているのかもしれませんが。また70代以上の方がオンラインイベントへの参加に慣れてきた、という傾向もあるのかもしれませんが。

サイエンストーク主催者としては、幅広い年代の方々に参加いただくことが望ましいと考えるため、若い層の参加者を取り戻す方法を考えていきたいと思えます。



## 2-6. 広報物デザイン

### ● 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2021 ポスター (A2)

**夏休み あいちサイエンスフェスティバル 2021**

開催期間 7/21水 - 8/31火

他にも多数イベントがあります!

<https://aichi-science.jp>

あいちさいえんず 検索

**愛知県周辺サイエンス・モノづくりイベントがいっぱい!**

**地球は昆虫であふれている**  
 日時: 7/9(金)~9/5(日)  
 会場: 豊田市自然史博物館  
 多様性に富んだ昆虫の世界と、近頃から見た希少な種多様な昆虫について紹介する。  
 ●申込不要 ●観覧料必要 ●豊田市自然史博物館 052-81-4747

**松坂屋小学校キッズサイエンス「アマロカリスと遊ぼう!」**  
 日時: 7/22(木・祝) 10:30~11:00  
 方法: オンライン (Zoom)  
 科学者アリゾナルのプレゼンテーションを視聴後、参加者全員がオンラインで楽しくアマロカリスとお友達になろう! ミニエッセイコンテストもあるよ!  
 ●申込要 ●名古屋大学研究・学生交流推進本部 052-747-6527

**夏だ! ワクワ科学館まつり2021 ~ちりめんじゃこから海の生き物までさがそう!~**  
 日時: 8/6(日) 10:00~15:30  
 会場: メタワークワー 下流科学館あいち  
 ちりめんじゃこに潜んでいる海洋生物を探して観察し、生き物の分類、生態系などを考え学んでいただきます。  
 ●申込不要 ●名古屋大学 0587-23-2400

**夏休みイベント「絵本をつくろう!」**  
 日時: 8/7(土)、8(日)  
 10:00~12:00 / 14:00~16:00  
 会場: トヨタ産業技術記念館 豊田  
 絵本を切り抜いたり、糊やで色紙に布を貼ったりして自分だけの絵本をつくってみよう! どなたでもご参加OK!  
 ●当日会場前で登録済みのみ ●トヨタ産業技術記念館 052-551-6115

**レクチャーシリーズ Online 観て! リクエスト! 小惑星と“生命の海”のひみつ〜第3回 ペネーもきっと! 教えてくれる「太陽系・惑星・生命」**  
 日時: 8/7(土) 19:00~20:10  
 方法: 生命の海科学館 YouTubeチャンネル (YouTube Live)  
 NASAの探査機OSIRIS-RExによる小惑星ペネーの探査について、これまで得が分かっていたのか、お話しします。  
 ●申込不要 ●豊田市立命の海科学館 0533-66-1717

**チャレンジ! 電子顕微鏡操作**  
 日時: 8/7、8、21、22、28、29 (いずれも土・日)  
 10:00~11:00 / 12:00~13:00 / 13:45~14:45  
 会場: サイエンスワールド (愛知県立科学技術館研修センター)  
 観望してみたいものをとってきて、電子顕微鏡の目で観察して観望してみよう!  
 ●当日申込 ●サイエンスワールド 0572-66-1151

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局  
 TEL: 052-747-6527 E-mail: asf@aip.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学 ●主催: 東海国立大学機構 名古屋大学 ●共催: 愛知県 ●協力: あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク ●後援: 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、豊田市教育委員会、豊田市教育委員会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送 8月1日は愛知の発祥の日

### ● 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2021 フライヤー (A6)

**夏休み あいちサイエンスフェスティバル 2021**

開催期間 7/21水 - 8/31火

他にも多数イベントがあります!

<https://aichi-science.jp>

あいちさいえんず 検索

**愛知県周辺サイエンス・モノづくりイベントがいっぱい!**

**地球は昆虫であふれている**  
 日時: 7/9(金)~9/5(日)  
 会場: 豊田市自然史博物館  
 多様性に富んだ昆虫の世界と、近頃から見た希少な種多様な昆虫について紹介する。  
 ●申込不要 ●観覧料必要 ●豊田市自然史博物館 052-81-4747

**松坂屋小学校キッズサイエンス「アマロカリスと遊ぼう!」**  
 日時: 7/22(木・祝) 10:30~11:00  
 方法: オンライン (Zoom)  
 科学者アリゾナルのプレゼンテーションを視聴後、参加者全員がオンラインで楽しくアマロカリスとお友達になろう! ミニエッセイコンテストもあるよ!  
 ●申込要 ●名古屋大学研究・学生交流推進本部 052-747-6527

**夏だ! ワクワ科学館まつり2021 ~ちりめんじゃこから海の生き物までさがそう!~**  
 日時: 8/6(日) 10:00~15:30  
 会場: メタワークワー 下流科学館あいち  
 ちりめんじゃこに潜んでいる海洋生物を探して観察し、生き物の分類、生態系などを考え学んでいただきます。  
 ●申込不要 ●名古屋大学 0587-23-2400

**夏休みイベント「絵本をつくろう!」**  
 日時: 8/7(土)、8(日)  
 10:00~12:00 / 14:00~16:00  
 会場: トヨタ産業技術記念館 豊田  
 絵本を切り抜いたり、糊やで色紙に布を貼ったりして自分だけの絵本をつくってみよう! どなたでもご参加OK!  
 ●当日会場前で登録済みのみ ●トヨタ産業技術記念館 052-551-6115

**レクチャーシリーズ Online 観て! リクエスト! 小惑星と“生命の海”のひみつ〜第3回 ペネーもきっと! 教えてくれる「太陽系・惑星・生命」**  
 日時: 8/7(土) 19:00~20:10  
 方法: 生命の海科学館 YouTubeチャンネル (YouTube Live)  
 NASAの探査機OSIRIS-RExによる小惑星ペネーの探査について、これまで得が分かっていたのか、お話しします。  
 ●申込不要 ●豊田市立命の海科学館 0533-66-1717

**チャレンジ! 電子顕微鏡操作**  
 日時: 8/7、8、21、22、28、29 (いずれも土・日)  
 10:00~11:00 / 12:00~13:00 / 13:45~14:45  
 会場: サイエンスワールド (愛知県立科学技術館研修センター)  
 観望してみたいものをとってきて、電子顕微鏡の目で観察して観望してみよう!  
 ●当日申込 ●サイエンスワールド 0572-66-1151

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局  
 TEL: 052-747-6527 E-mail: asf@aip.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学 ●主催: 東海国立大学機構 名古屋大学 ●共催: 愛知県 ●協力: あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク ●後援: 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、豊田市教育委員会、豊田市教育委員会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、全国科学博物館協議会、中京テレビ放送 8月1日は愛知の発祥の日

**レクチャーシリーズ★Online**  
**教えて！リュウグウ**  
 ～小惑星と“生命の海”のひみつ～

※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、掲載内容に変更が生じる場合があります。

名古屋大学  
NAGOYA UNIVERSITY

集まれ！未来の科学者たち  
 ショッピングの合間に、科学実験ショーや工作、博物館出張展示が楽しめる！  
 10月24日(日) 10:00～16:30

第15回 科学ものづくりフェスタ@愛教大  
 キャンパスを開放し、科学の不思議さ、ものづくりの楽しさを実感してもらうためのイベントです。  
 11月20日(土) 10:00～16:00

**サイエンスとものづくりの祭典**  
**9月25日(土)～11月21日(日)**  
**あいちサイエンスフェスティバル2021**  
 子どももおとなも楽しめる、たくさんの企画が大集合!!

**世界キリンサバルフェスティバル 2021 in JMC**  
 マダガスカル島の自然環境の今を伝える1ヶ月！  
 現地と中継を繋ぐイベントなどをTwitterやYouTubeで配信します。  
 10月11日(金)～10月31日(日)

**ミライについて、研究者と市民が対話する「参加型」オンラインイベント!**  
**水のミライを考える**  
 ～私たちはいつまでおいしい水を飲めるのか～  
 10月17日(土) 13:00～15:00  
 講師：中村 一郎 (名古屋大学 准教授) 片桐 威之 (名城大学 准教授)

**人づきあいのミライを考える**  
 ～コロナで変わるコミュニケーション、相手も自分も大切にすか～  
 10月30日(土) 13:00～15:00  
 講師：五十嵐 祐 (名古屋大学 准教授) 原田 知佳 (名城大学 准教授)  
 主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 名城大学 社会連携センター

平日夜、おとなのためのサイエンスとものづくりトークを、9/27～11/17の期間内に、全11回オンライン開催!!

**ScienceTalk**  
 サイエンストーク

PICK UP! 9月27日(月) 19:00～20:00  
 「2050年ゼロ・カーボンで強々の暮らしはどう変わるのか」  
 講師：山羽 基 (中部大学 教授)

PICK UP! 10月28日(木) 19:00～20:00  
 「スーパーコンピュータで解る核融合とオーロラ」  
 講師：渡邊 智彦 (名古屋大学 教授)

PICK UP! 11月4日(木) 19:00～20:00  
 「繪圖とウイルス除去の科学」  
 講師：堀 克敬 (名古屋大学 教授)

QRコード: <https://aichi-science.jp> あいちさいえんす 検索

主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局  
 TEL: 052-747-6527 E-mail: asf@aip.nagoya-u.ac.jp

●主催：名古屋大学 ●共催：愛知県、名古屋市教育委員会 ●協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク  
 ●後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、  
 全国科学博物館協議会、中央テレビ放送

**サイエンスとものづくりの祭典**  
**あいちサイエンスフェスティバル 2021**  
 子どももおとなも楽しめる、たくさんの企画が大集合!!  
 詳しくはWEBで // <https://aichi-science.jp/>  
 あいちさいえんす 検索

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局  
 TEL: 052-747-6527 E-mail: asf@aip.nagoya-u.ac.jp

●主催：名古屋大学 ●共催：愛知県、名古屋市教育委員会 ●協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク  
 ●後援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人 科学技術振興機構、  
 全国科学博物館協議会、中央テレビ放送

# あいちサイエンスフェスティバル 2021

サイエンスとものづくりの祭典

9月25日(土) ~ 11月21日(日)

子どももおとなも楽しめる、たくさんの企画が大集合!!

詳しくはWEBで / <https://aichi-science.jp/>

あいちさいえんず 授業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の状況により、掲載内容に変更が生じる場合があります。

お問い合わせ先: 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

TEL: 052-747-6527

E-mail: asf@aig.nagoya-u.ac.jp

### 子ども楽しめるイベント大集合!!

**あいち少年少女発明クラブ紹介展**  
スペシャルwebサイトにて公開中!  
<https://aichi-hatsumei2021.com/>

**世界キッズサテライトフェスティバル 2021 in JMC**  
10月1日(金) ~ 10月31日(日)  
日本モンキーセンター園内およびオンライン配信

**レクチャーシリーズ★Online**  
教えて!リュウグウ

**秋の発見☆体験3コースプログラム**  
10月30日(土)、31日(日)

事前申込制、オンライン開催 (Zoom ウェビナー)  
※回線確保サイエンス夜話 11月2日(火)・17日(水)のみ対面開催

### 集まれ!未来の科学者たち

10月24日(日)  
液体結晶の実験ショー

11月13日(土)  
蛍光たんばく質でお絵がきしよう

11月20日(土) 10:00 ~ 16:00  
科学・ものづくりフェスタ@愛教大

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

### ScienceTalk 市民と専門家との対話イベント

9月27日(月) 19:00 ~ 20:00  
認知症高齢者 SDGs 企画委員会

10月1日(金) 19:00 ~ 20:00  
企業でもコロナがやむを待たない! 企業のBCP

10月4日(月) 19:00 ~ 20:00  
認知症高齢者 SDGs 企画委員会

10月7日(木) 19:00 ~ 20:00  
認知症高齢者 SDGs 企画委員会

10月15日(金) 19:00 ~ 20:00  
国・自治体と産業界の協働による人工知能の活用

10月19日(火) 19:00 ~ 20:00  
高齢者が活躍している知らない?

10月22日(金) 19:00 ~ 20:00  
大カフエ

10月28日(木) 19:00 ~ 20:00  
スーパーコンピュータで探る核融合とオーロラ

11月2日(火) 18:30 ~ 19:45  
国際サイエンス夜話 第一夜

11月4日(木) 19:00 ~ 20:00  
除菌とウイルス除去の科学

11月17日(月) 18:30 ~ 19:45  
国際サイエンス夜話 第二夜

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部  
名城大学 社会連携センター 連携公開講座

10月17日(日) 13:00 ~ 15:00  
「水のミライを考える」

10月30日(土) 13:00 ~ 16:00  
「火づきあいのミライを考える」

11月13日(土) 14:30 ~ 16:00  
「水素に記録された地球の気候変動」

11月21日(日) 14:30 ~ 16:00  
「太古の海を語る」

11月21日(日) 14:30 ~ 16:00  
「三河にハロウが?」

● あいちサイエンスフェスティバル2021 イベントガイド (裏)



あいちサイエンスフェスティバル2021

子どももおとなも楽しめる、たくさんの企画が大集合!! 9/25(土) ~ 11/21(日)

詳しくはWEBで!!
https://aichi-science.jp/ あいちさえんす
新しいイベント情報も追加されています!

※主催機関の都合により WEB 未掲載の場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、掲載内容に変更が生じる場合があります。別途、入館料等が必要なイベントもあります。詳細の申込方法等は、WEBでご確認ください。

Table of events from 9/25 (Sat) to 10/16 (Sun). Includes 'プレイベント' (Pre-event), 'オンライン講座' (Online lecture), '合同イベント' (Joint event), and '体験観察ツアー' (Experience tour).

Table of events from 10/17 (Sun) to 10/24 (Sun). Includes '第4回市民公開講座' (Citizen public lecture), '市民公開講座' (Citizen public lecture), '市民公開講座' (Citizen public lecture), and '市民公開講座' (Citizen public lecture).

Table of events from 11/1 (Sat) to 11/21 (Sun). Includes 'ホストイベント' (Host event), '特別観覧券' (Special observation ticket), '特別観覧券' (Special observation ticket), and '特別観覧券' (Special observation ticket).

フェスティバル総括

お問い合わせ: 名古屋大学 学術研究・学芸学連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
TEL: 052-747-6527 E-mail: aif@aip.nagoya-u.ac.jp

あいちサイエンスフェスティバルとは、あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で顕著する地場産物に関する地場産物研究センター...
あいちサイエンスフェスティバルは、あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で顕著する地場産物に関する地場産物研究センター...

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関
Logos of participating organizations including Mie University, Shizuoka University, and others.

# 3. 夏休み あいちサイエンスフェスティバル 2021 イベント報告



## 3-1. イベント・講座等

### 令和3年度「科学研究相談」

日時：7/3(土)～7/22(木)※土日祝に開催 13:00～16:00  
 対象：小・中学生およびその保護者  
 会場：サイエンスワールド  
 主催：サイエンスワールド

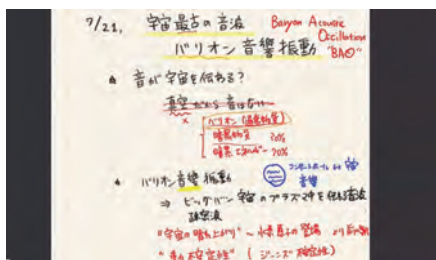
夏休みの科学研究のテーマ決めや、研究の進め方、ノート  
 のまとめ方まで、幅広い相談に個別に対応する人気の企画  
 です。



### KagaQ トークライブ - 新・深・真宇宙論 - ミッドナイト・スペースハブ 第22夜 「宇宙最古の音波、バリオン音響振動」

日時：7/21(水) 22:00～23:00  
 対象：一般  
 講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
 方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

Zoomで行う宇宙論のサイエンスカフェシリーズです。バ  
 リオン音響振動について、どのように観測され、それがど  
 のような意味を持つかについて、解説し、活発な質疑  
 が行われました。



### アンモナイトをさがそう！

日時：7/22(木)、7/23(金) ①10:00～、②14:30～  
 対象：どなたでも  
 講師：蒲郡市生命の海科学館スタッフ  
 会場：蒲郡市生命の海科学館  
 主催：蒲郡市生命の海科学館

度々開催する企画ですが、リピーターも多かったです。見  
 つけたアンモナイトのうちのどれを持ち帰るか、顕微鏡で  
 見比べたり保護者と相談する参加者が多かったです。

### プラネタリウム一般投影 「～リニューアル記念～流れ星と火球」

日時：7/20(火)～8/31(火)  
 対象：どなたでも  
 会場：名古屋市科学館 プラネタリウム  
 主催：名古屋市科学館

この夏の好条件なペルセウス座流星群、最近多く取り上げ  
 られている「火球」について、新しいデジタル式プラネタ  
 リウムで流れ星や  
 火球のしぐみを御  
 覧いただきました。



### 松坂屋小学校 アノマロカリスと遊ぼう！

日時：7/22(木) 10:30～11:00  
 対象：未就学児～小学低学年まで  
 講師：浅井インタープリター (蒲郡市生命の海科学館)  
 方法：オンライン (Zoom)  
 主催：Common-S. サカエ大学 (運営：松坂屋名古屋店)  
 協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部、  
 蒲郡市生命の海科学館

アノマロカリスたいそうや絵描き歌、紙芝居など、蒲郡市  
 生命の海科学館オリジナルのアノマロカリスコンテツ  
 を、たくさん楽  
 しました。



### おはなしライブ

日時：7/24(土) 10:20～10:50  
 対象：どなたでも  
 講師：NPO法人ブックパートナーの皆さん  
 会場：蒲郡市生命の海科学館  
 主催：蒲郡市生命の海科学館

事前予約での申し込みが0件であったため、イベント開始  
 前に館内放送をかけて集客しました。入館制限がかかって  
 おり、イベント予約と別に見学予約をする必要があるので  
 開催時間が短いイベントでは集客が難しかったです。

## ジオツアー① 「豊川の石はどこから？」

日時：7/24(土) 9:00～16:30  
対象：小学4年生以上  
講師：加藤千茶子（豊橋市自然史博物館 学芸員）  
会場：新城市ほか  
主催：豊橋市自然史博物館

身近な河川である豊川に集まる石を観察し、そのルーツについて学びました。



## ミニガラススタイル画アート

日時：7/24(土) 11:00～12:00  
対象：どなたでも  
講師：小川公子、竹内恵子（元蒲郡市保育園園長）  
会場：蒲郡市生命の海科学館  
主催：蒲郡市生命の海科学館

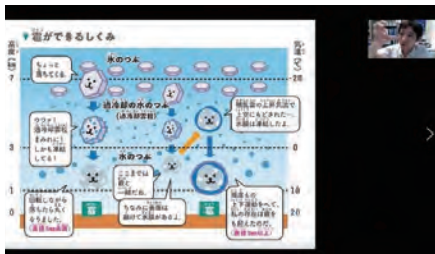
このイベントは女性の参加者が多くみられました。制作方法について講義を受けた後は参加者個人で黙々と制作していました。



## 【オンライントーク】 雲と友だちになって、上手につき合おう！

日時：7/24(土) 14:00～15:30  
対象：小学生以上  
講師：荒木健太郎（気象庁気象研究所）  
方法：オンライン（Zoom）  
主催：名古屋市港防災センター

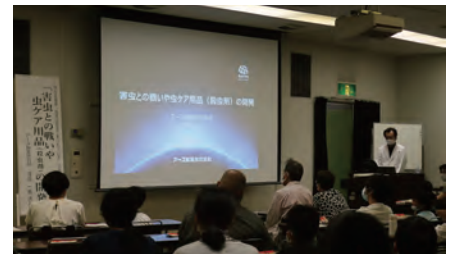
積乱雲や、きれいな空や雲に出会えるコツのお話の後、事前質問に答える時間を取りました。質問者はカメラオンにして講師と直接対面でやり取りしてもらいました。時間は延長したものの、満足度の高いイベントとなりました。



## 特別企画展記念講演会① 害虫との戦いや虫ケア用品（殺虫剤）の開発

日時：7/25(日) 14:30～16:00  
対象：小学3年生以上  
講師：浅井一秀（アース製薬研究部）  
会場：豊橋市自然史博物館 講堂  
主催：豊橋市自然史博物館

蚊やゴキブリなど身近な害虫に対する対処方法について紹介していただきました。



## 昼間の星をみる会

日時：7/25(日)、8/1(日)、8/21(土) 11:00～14:00  
対象：どなたでも  
会場：名古屋市科学館 理工館7階天文台  
主催：名古屋市科学館

天文台の80cm大望遠鏡の公開を行いました。新型コロナウイルス対応でアイピースを直接覗かない電子観望形式です。入館者対象。



## ぼうさいを学ぼう（第40回名古屋市防災展）

日時：7/25(日) 10:00～15:00 ほか  
対象：どなたでも  
会場：名古屋市港防災センター  
主催：名古屋市港防災センター

「耐震相談会や防災コーナー」、国土防災技術株式会社による「DOPAS 地すべり面の粘土でのぬりえ」や名古屋地方気象台によるお天気講座など様々な機関の協力のもと、防災に関するイベントを開催しました。

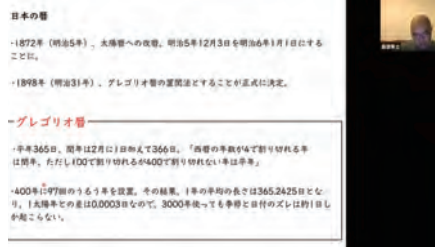




## KagaQ.「月夜サイエンス」第32夜 ”放浪天文学者の宇宙ゆんたく（おしゃべり）#26” 「はじめての天文学入門-19」

日時：7/26(月) 22:00～23:00  
対象：高校生、一般  
講師：島袋隼士(Ph.D.) (云南大学、SWIFAR)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

日本天文学会刊行の「現代の天文学シリーズ」の「人類が住む宇宙」を解説していくシリーズの26回目。暦、天体の見え方について、解説されました。



## 第7回エネルギーシステムシンポジウム 「大きく変わりはじめた世界の電力事業」

日時：7/27(火) 13:00～17:00  
対象：研究者・技術者を含む一般  
講師：松岡豊人 (海外電力調査会 主幹)、李志東 (長岡技術科学大学 教授)、Hassan Bevrani (Kurdistan 大学 教授)  
方法：オンライン (Zoom Webinar)  
主催：名古屋大学 未来材料・システム研究所

欧米と中国、そしてイランを中心とした世界の電力事業を取り巻く環境変化と将来の動向についての3講演をオンライン配信しました。世界の電力事業に関する興味深い情報が沢山紹介され、多数の質問が寄せられました。



## 外来魚調査隊

日時：7/28(水) 9:20～12:00  
対象：どなたでも  
講師：坂本博一 (豊橋市自然史博物館 学芸員) ほか  
会場：向山大池  
主催：豊橋市自然史博物館

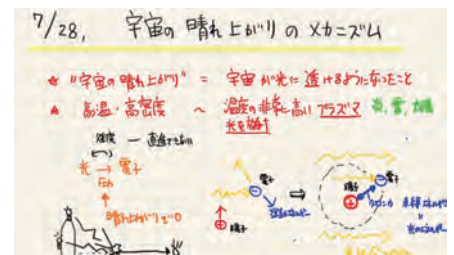
市内中心部のため池で市民参加型の外来魚調査を実施し、外来魚と在来魚の見分け方や生態系への影響などについて学びました。



## KagaQ トークライブ-新・深・真宇宙論- ミッドナイト・スペースハブ 第23夜 「宇宙の晴れ上がりのメカニズム」

日時：7/28(水) 22:00～23:00  
対象：一般  
講師：新居舜 (Shun Niimi) (名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

ビッグバン後の宇宙の姿がどのような順序で変化が進んだか、その時の宇宙には何が存在したのか等、最新の知見と共に解説され、質疑は深夜まで続きました。



## おじやま虫キャラバン in 科学館 「みづかな虫たちについて学ぼう」

日時：7/28(水) 11:00～15:30  
対象：どなたでも  
会場：名古屋市科学館 生命館 2階 展示室  
主催：名古屋市科学館  
協力：名古屋市保健所 感染症対策・調査センター

セアカゴケグモが隠れているジオラマ・身近な生きた昆虫や標本・樹脂標本・生きたスズメバチと巣、標本とパネルを一方通行で体験・観察しました。

## からだの中からイキイキと～野菜摂取と減塩～

日時：7/30(金) 10:00～11:30  
対象：一般  
講師：後藤千穂 (名古屋文理大学健康栄養学科 教授)  
会場：名古屋文理大学文化フォーラム 研修室  
主催：名古屋文理大学、稲沢市、(一財)稲沢市文化振興財団

新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭食が重要になってきました。今回は食事のバランスをとる秘訣について、特に野菜の食べ方や減塩のコツを紹介しました。



## 「愛知の発明の日」記念講演会

日時：7/30(金) 13:30～16:00

対象：一般

講師：久保田 孝（宇宙航空研究開発機構、宇宙科学研究所教授）、本田 圭子（株式会社東京大学 TLO 取締役副社長）

方法：オンライン（YouTube Live）

主催：愛知県、中部経済産業局、（一社）愛知県発明協会

講演1：「はやぶさ2」および今後の宇宙開発と知的財産の重要性、及び、講演2：産学連携の進展と大学における知的財産の活用について講演をいただいた。

## カニカニ合戦～ベンケイの巻～

日時：7/31(土) 11:00～12:00

対象：どなたでも

講師：桜丘高等学校生物部の皆さん、鈴木順久教諭

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

高校生による説明を受けながら実際に生きているカニの観察を行いました。当館のイベントとして生きている生物を扱うことは少ないので、申込時から人気のあるイベントでした。

## 平出さん・中村さんのマジックショー

日時：7/31(土) 13:00～13:30

対象：どなたでも

講師：平出暁、中村元（NPO法人オアシス）

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

マジックショーの仕掛けを考えて、会話している親子が多くみられました。イベントの開催時間は短く、収容人数の少ない会場ではあるものの多くの参加者が集まりました。



## ティラノサウルスの歯を作ろう！

日時：7/31(土)、8/1(日) 13:30～15:30

対象：小学1年生以上

講師：安井 謙介（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館 講堂

主催：豊橋市自然史博物館

参加者にティラノサウルスの歯型を作ってもらい、その特徴を学んでいただきました。また、常設展示室の骨格標本を用いて、歯以外の体の特徴も紹介しました。



## カブトムシ・クワガタを作ろう

日時：8/1(日) ①10:30～12:00、②13:30～15:00

対象：どなたでも

講師：岡本清ほか（幹の家）

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

午前はクワガタの木工工作、午後はカブトムシの木工工作を実施しました。力の必要な工程もいくつかあった為、親子で協力しながら制作する姿が見られました。



## いろいろなスライムを作って遊ぼう

日時：8/2(月) 11:00～12:00

対象：どなたでも

講師：園原 誠（岡崎市立男川小学校 教諭）

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

磁石でくっつくスライムや、ラメ入りのスライム等3種類のスライムを作成しました。作成するスライムに対しての時間が短くなり参加者の負担が大きくなってしまいました。

## みえた？みえた？みえたー\(^o^)/ ～光とレンズで遊ぼう～

日時：8/3(火) ①11:00～12:00、②14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：伊藤光学工業(株)の皆さん

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

外部講師の方々の指導の下、ペットボトルや水、紙コップを使い文字の見え方の変化を楽しんでいました。手を動かす作業も多く親子で熱心に作業している姿が見受けられました。

## 8月1日は「愛知の発明の日」 体験教室 セバタクロウのボールを作ろう

日時：8/4(水) 11:00～12:00

対象：どなたでも

講師：あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センターの皆さん

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

三すくみの方法で作りに上げるボールの制作に苦戦している参加者も多かったです。一方で、コツをつかみいくつも色を変えながら制作する参加者も見受けられました。

## 化石クリーニング体験

日時：8/4(水) 13:00～16:00

対象：小学4年生以上

講師：一田 昌宏(豊橋市自然史博物館 学芸員)

会場：豊橋市自然史博物館 学習室1

主催：豊橋市自然史博物館

三葉虫の化石等の解説を受けた後、学芸員が実際に使うツールを使ってクリーニングを体験しました。



## KagaQ トークライブ-新・深・真宇宙論- ミッドナイト・スペースハブ 第24夜 「ダークマターハローの作り方」

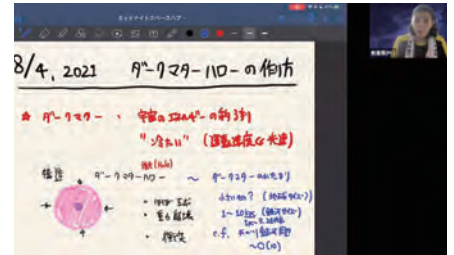
日時：8/4(水) 22:00～23:00

対象：一般

講師：新居 舜(Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)

方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

ダークマターはどのように理解され、いつ生まれ、どのようにハロー(塊)として成長していったかについて、最新の知見で解説されました。



## 小学生プログラミング教室

日時：8/5(木)、8/6(金) 10:00～11:30

対象：小学校高学年

講師：名古屋文理大学 情報メディア学科 学生、長谷川 聡(名古屋文理大学 教授)、小橋 一秀(名古屋文理大学 准教授)

会場：名古屋文理大学 文化フォーラム 研修室、

F201 情報実習室

主催：名古屋文理大学

本学生を講師として、小学生達にプログラミングに挑戦してもらいました。たこ焼き型ロボット“Ozobot”を用いて問題を解いたり、プログラミング言語“Scratch”を使ってゲームの制作を行いました。



## チリモン探し体験

日時：8/5(木) 13:00～14:00

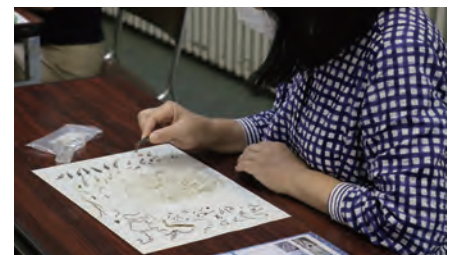
対象：どなたでも

講師：坂本 博一(豊橋市自然史博物館 学芸員)

会場：豊橋市自然史博物館 講堂

主催：豊橋市自然史博物館

地元遠州灘で漁獲されたシラス(イワシ類仔魚)の中から他の小さな生き物を探しました。



## 第 271 回東三河サイエンスカフェ バーコード (Barcode) - 情報 A-Z「B」の巻 -

日時：8/5(木) 18:30～20:00

対象：高校生以上

講師：河合 和久(豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 准教授)

方法：オンライン (Zoom)

主催：東三河サイエンスカフェ事務局

商品のラベルや雑誌の裏表紙など、身近にあるほとんどのものについているバーコードについて、太さの異なる直線をならべた縞模様と、数字や文字、記号などが表している意味を考えました。

## 1 から順番にいくつまで表せるかな？

日時：8/5(木) ①10:30～11:00、②11:30～12:00、

③13:30～14:00、④14:30～15:00

対象：どなたでも (小学生以上)

講師：黄瀬正敏(海陽中等教育学校 数学(数案) 教諭)

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

小学校以上を対象としているので、参加人数は多くないものの参加者の保護者からも好評でした。

## 夏休み体験学習 タンパク質と水の結晶を作る、観る、調べる

日時：8/5(木)～8/11(水)※全4日間 10:00～15:00

対象：高校生

講師：シャバス レオナルド(名古屋大学シンクロトロン光研究センター 教授) 他

会場：名古屋大学シンクロトロン光研究センター

主催：名古屋大学シンクロトロン光研究センター

全4日間の短期間のサマースクールで、受講生はタンパク質および水の結晶形成・X線回折・タンパク質構造の可視化の基礎を学びました。リラックスした雰囲気の中で講義を受け、エキサイティングな実習を行なった後、自分たちで作成した結晶の美しい輝きを観察して楽しみました。

最終日はポスターセッションによって4日間のまとめを行ないました。



## シニア世代の生活を賢く安全に送るために

日時：8/6(金)～9/10(金)※金曜開催全5回 10:00～12:00

対象：一般

講師：名古屋文理大学短期大学部 教職員

会場：名古屋市西生涯学習センター 視聴覚室・料理室

主催：名古屋文理大学短期大学部

シニア世代の快適な生活を脅かすリスク(災害や熱中症、食中毒、お金に関するトラブル等)に備えるために、4名の講師が講演しました。また、サバメシ(=サバイバルメシ)用オイルコンロの手作り体験を行いました。



## 浮沈子をつくってあそぼう

日時：8/6(金) ①10:30～11:30、②14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：田中インタープリンター

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

ペットボトルやビーズ、たれびんなど身近にある材料で、浮沈子の制作を行いました。ペットボトルを手でへこますことでたれびんが上下する仕組みに興味津々な参加者の様子が見受けられました。

## 結晶展関連ワークショップ「結晶編集室(仮)」

日時：8/7(土) 10:00～15:00

対象：どなたでも

講師：フジマツ(アートプログラムユニット)

会場：名古屋大学博物館 展示室

主催：名古屋大学博物館

結晶展会期間中、関連イベントの一つとして「結晶編集室(仮)」を開催しました。結晶展を見た人それぞれの「気づき」が壁一面を埋め尽くしていくとともに、対話空間が生みだされています。



## レクチャーシリーズ☆Online 教えて！リュウグウ ～小惑星と“生命の海”のひみつ～ 第3回『ベヌー もきっと！教えてくれる「太陽系・惑星・生命」』

日時：8/7(土) 19:00～20:10

対象：小学校高学年以上

講師：Harold C. Connolly, Jr. (ローワン大学 地質学科 教授  
／東京大学 大学院理学系研究科 GSGC 特任教授)

方法：オンライン (YouTube)

主催：蒲郡市生命の海科学館

小惑星ベヌーに関する講演でしたが、他の回で説明されているリュウグウと比較しながら聞いていた視聴者が多く興味深かったようです。質疑応答なども含み20分程度時間が延長しました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス 2021 「天気予報のツボ」：気象実験や、実データによる 予報作成・検証体験と合わせて学ぶ」

日時：8/7(土) 10:00～16:30

対象：中学生・高校生

講師：田口正和 (愛知教育大学准教授)、榎野泰夫 (日本気象予報士会東海支部)、多々良秀世 (日本気象予報士会東海支部)

会場：愛知教育大学 自然科学棟1階

主催：愛知教育大学

共催：独立行政法人日本学術振興会

身近なようで実はよく知られていない天気予報について、中高生に分かりやすく講義・実験をしました。最後には、参加者自身で天気予報の作成に挑戦してもらいました。



## 夜間投影「月遅れ七夕の夜」

日時：8/7(土) 18:30～

対象：高校生以上

会場：名古屋市科学館 プラネタリウム

主催：名古屋市科学館

新暦の7月7日の七夕は梅雨時にあたってしまい、七夕の星が見えないことが多いです。本来7月だったお盆を8月に行うのが一般的になったように七夕も月遅れで行うことが多くなりました。七夕の星のお話や星空を解説しました。

## レッツ！エンジョイ★サイエンス #160

日時：8/7(土) ①11:00～12:00、②14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：杓名 健次 (形原中学校・歯科医療専門学校 講師)

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

講師と会話をし、実験結果を考えながらサイエンスショーを見ることができるので比較的小さな子供でも楽しんで参加している様子が見受けられました。

## 夏だ！ワクワク科学館まつり 2021 ワクワク科学工作

日時：8/7(土) 10:00～16:00

対象：どなたでも

講師：名古屋文理大学サイエンスサークル

会場：メタウォーター下水道科学館あいち

主催：メタウォーター下水道科学館あいち

“ミニ科学体験&謎解き”と題し、科学の不思議と謎解き体験を行いました。親子一緒になって楽しんでいただけたと思います。



## 夏休みイベント「絵本をつくろう！」

日時：8/7(土)、8/8(日)

10:00～、12:00～、14:00～、16:00～ (各1時間)

対象：どなたでも

会場：トヨタ産業技術記念館 図書室

主催：トヨタ産業技術記念館

感染症対策として1テーブル1グループで実施。古雑誌や常設展の実演で発生する廃材を利用したモノづくりで、年齢制限が不要のイベントということもあり、大人から幼児まで絵本づくりを楽しく体験されていました。



## 自由研究のおてっだい ～毎週学べるぼうさいワークショップ

日時：8/7(土)～8/28(土)※土曜開催(8/28のみ中止)  
10:00～15:00 ほか  
対象：小学校低学年以下、小学校高学年  
会場・主催：名古屋市港防災センター

虹の仕組みを学んだり、紙パックランタンの工作など、防災について学んだり、自由研究のネタになるワークショップを毎週土曜日に開催しました。



## チャレンジ！電子顕微鏡操作

日時：8/7(土)～8/29(日)※土日開催  
(8/14,15 除く、28,29 中止)  
①10:00～②11:00～③12:00～④13:45～⑤14:45～  
対象：小学生以上  
会場・主催：サイエンスワールド

家族で電子顕微鏡操作をしながら、高倍率で見ることで初めてわかる物のつくりや電子顕微鏡の性能に対する興味を共有しました。  
※8月下旬より臨時休館により8/28、29の本講座は中止となりました。



## 夏だ！ワクワク科学館まつり 2021 ちりめんじゃこから海の生き物をさがそう！

日時：8/8(日) 10:00～15:30  
対象：どなたでも  
講師：日比野久美子(名古屋文理大学 教授)、  
市原俊(名古屋文理大学短期大学部 准教授)  
会場・主催：メタウォーター下水道科学館あいち

精製前のちりめんじゃこの中から海に住むいろいろな生き物を探して観察し、生き物の分類や多様性、生態系などを学んでいただきました。



## ジオワークショップ 小さな鉱物をしらべてみよう

日時：8/8(日) 13:30～16:00  
対象：小学4年生以上  
講師：加藤千茶子(豊橋市自然史博物館 学芸員)  
会場：豊橋市自然史博物館 学習室1・講堂  
主催：豊橋市自然史博物館

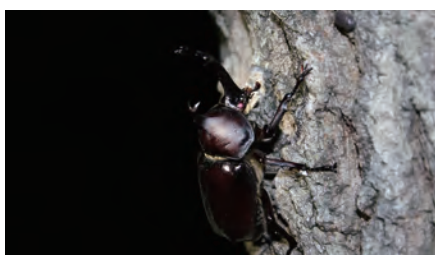
目に見えない大きさから砂粒大までの鉱物を観察したり、風化した花崗岩から鉱物を取り出したり、実験や観察を交えて、鉱物の特徴を探りました。



## 夜の動物園で昆虫を観察しよう

日時：8/8(日) 20:00～21:00  
対象：ナイトZOO入園者(小学生以下は保護者同伴)  
講師：長谷川道明(豊橋市自然史博物館 学芸員)  
会場：のんほいパーク  
主催：豊橋市自然史博物館

夜にのんほいパーク内に生息するクワガタやカブトムシを観察しました。昼間と夜間の活動の違いについて学びました。



## KagaQ トークライブ配信 『高校生と挑む、新・深・真宇宙論』 - 科学者との対話 宇宙と自分の関わりを考える -

日時：8/9(月) 14:30～16:00  
対象：中学生・高校生・一般  
講師：新居舜(Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom)  
主催：KagaQ 協力：SSH 科学楽しみ隊

市立函館高校1年生の皆さんに、自分が興味を持った宇宙の謎についてスライド発表していただき、新居博士が解説しました。星の誕生や宇宙開発などへの興味を最新の科学知識に繋ぐイベントとなりました。



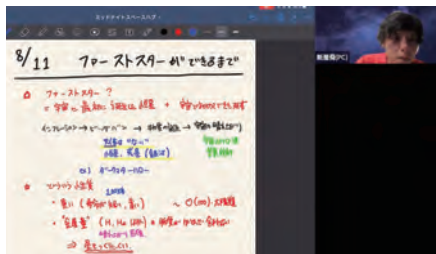
## KagaQ トークライブ - 新・深・真宇宙論 - ミッドナイト・スペースハブ 第 25 夜 「ファーストスターができるまで」

日時：8/11(水) 22:00～23:00

対象：一般

講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

宇宙の創成の中で、初めての星は、どのような時期にどのようなメカニズムで生まれ、何で出来ていたかなどの解説がなされ、活発な質疑が行われました。



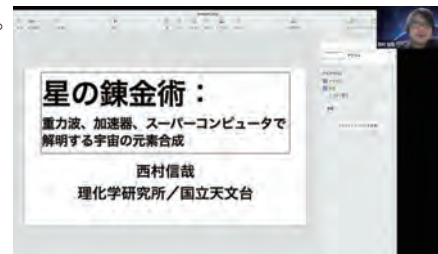
## KagaQ.「月夜サイエンス」第 35 夜 「星の錬金術：重力波、加速器、スーパー コンピュータで解明する宇宙の元素合成」

日時：8/16(月) 22:00～23:00

対象：高校生、一般

講師：西村 信哉 (Ph.D.) (理化学研究所 研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

宇宙に存在する多様な元素が、星の進化や爆発など様々な天体現象で形成されることを解説し、元素ごとにどの天体現象で生まれ、それはどのように観測されるか、興味深い解説が続きました。



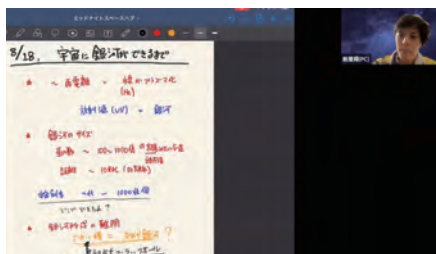
## KagaQ トークライブ - 新・深・真宇宙論 - ミッドナイト・スペースハブ 第 26 夜 「宇宙に銀河ができるまで」

日時：8/18(水) 22:00～23:00

対象：一般

講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

ブラックホールを中心とした銀河が形成されていく過程について最新の知見をもとに解説されました。ダークマターとの関係などについても触れられました。



## 第 272 回東三河サイエンスカフェ 新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) - 情報A-Z「C」の巻 -

日時：8/19(木) 18:30～20:00

対象：高校生以上

講師：河合 和久 (豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 准教授)  
方法：オンライン (Zoom)  
主催：東三河サイエンスカフェ事務局

COVID-19 蔓延防止策のひとつとして、スマートフォンにインストールして用いるアプリ COCOA について、どのような機能があって、どんな使用方法があるのか、参加者で語りました。

## 特別企画展記念講演会② 希少昆虫の守り方

日時：8/22(日) 14:30～16:00

対象：小学 3 年生以上

講師：荻部 治紀 (神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員)  
会場：豊橋市自然史博物館 講堂  
主催：豊橋市自然史博物館

日本から消えようとしている希少昆虫の守り方について紹介していただきました。



## 第 29 回 公開セミナー 「分野横断によるブラックホールの謎への挑戦！」

日時：8/22(日) 13:00～17:30

対象：高校生以上

講師：野田学 (名古屋市科学館)、多田祐一郎 (名古屋大学) 他  
方法：オンライン (Zoom)  
主催：名古屋大学 (大学院理学研究科、宇宙地球環境研究所)、  
名古屋市科学館

今年、29 回目を迎える、名古屋科学館と共催で夏の公開セミナーを初めて完全オンラインで実施しました。約 350 名の事前登録があり、当日は約 250 名が参加しました。4 人の講演者によりブラックホールに関する最新の研究テーマが紹介され、聴講者から活発な質問がありました。

## スタジオを使ってミニ番組を作ってみよう！

日時：8/24(火)、8/25(水) 10:00～11:30  
対象：小学4～6年生  
講師：青山 太郎 (名古屋文理大学 情報メディア学科 准教授)  
会場：名古屋文理大学文化フォーラム他  
主催：名古屋文理大学

ゲスト役の本学生にインタビューし「トーク番組映像」の制作を通して、映像制作や情報編集についての考え方を学んでいただきました。



## エクセルでシミュレーションするモーター制御入門 (豊橋市中小企業人材育成支援研修)

日時：8/24(火)～9/14(火)※火曜開催  
対象：一般  
講師：佐野 滋則 (豊橋技術科学大学 准教授)  
方法・会場：オンライン、豊橋サイエンスコア OA 研修室  
主催：豊橋市産業部商工業振興課

モーター動作の挙動を一例に、モデリングから制御までを解説した講座。参加者からは、補助教材としてモーターキットを使って実際に手を動かせたのが良かったという感想をいただきました。  
モーター以外の制御など拡張性に繋がる話や、エクセル→グラフ化での制御の可視化などの応用についても知りたかったという意見もありました。

## 子どもサイエンスイベント 「手の菌を見てみよう！～手洗いのひみつ～」

日時：8/25(水) 13:30～14:00、14:30～15:00  
対象：小学校3年生から中学生まで  
講師：名古屋市食品衛生検査所 (食品安全・安心学習センター) 職員  
会場：名古屋市鶴舞中央図書館 あそびのへや  
主催：名古屋市鶴舞中央図書館

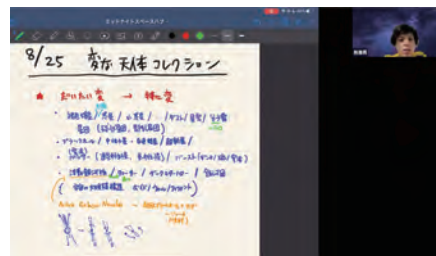
蛍光塗料に手を塗り、洗いのこしを調べたり、手についた菌を培養したりする実験を行いました。みんなとても上手に手洗いができていましたが、自分の洗いのこしを実際に確認し、さらに上手になりました。



## KagaQ トークライブ - 新・深・真宇宙論 - ミッドナイト・スペースハブ 第27夜 「変な天体コレクション」

日時：8/25(水) 22:00～23:00  
対象：一般  
講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

宇宙に存在する様々な天体について、それがどのような現象に生まれたか、どう変化していくか、それは宇宙全体でどれぐらいあるのか、など、興味深い解説が続きました。



## 第82回名大カフェ「ニュートリノプロジェクト を立ち上げた、若きリーダーの奮闘」

日時：8/26(木) 19:00～20:15  
対象：高校生、一般  
講師：福田 努 (名古屋大学高等研究院 YLC 特任助教)  
方法：オンライン (Zoom)  
主催：Common-S. サカエ大学 (運営：松坂屋名古屋店)  
協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

宇宙の起源を解明する可能性をもつニュートリノの魅力や、名古屋大学が誇る「原子核乾板」による測定技術、研究プロジェクトのチームマネジメントなどについて、熱く語りました。



## 名古屋市科学館・中京大学人工知能高等研究所連携 講座 電子イライラ迷路にチャレンジ！ ープログラミングをやってみようー

日時：8/28(土) 13:00～16:30  
対象：小学生  
講師：兼松 篤子 (中京大学大学院工学研究科 講師) 他  
会場：名古屋市科学館 第2実験室  
主催：名古屋市科学館、中京大学

教育向けマイコン「micro:bit」のブロックをつなぐプログラミングでゲームを作成しました。針金で作った回路に輪がふれたらエラーと、ゴールのよこびをマークと音で表しました。回路の台紙もオープンデータを利用したり、オリジナルのイラストでデザインしました。



## 第7回 グローバルプラズマフォーラム

日時：8/30(月) 13:00～16:30

対象：一般

方法：オンライン

主催：名古屋大学 低温プラズマ科学研究センター・宇宙地球環境研究所

本研究集会では、大気化学の分野と低温プラズマ科学の分野の両分野に共通する気相/液相の界面で特異な反応場でのラジカル分子の計測手法、挙動を支配している機構、制御と応用について、特に有機物に焦点を当て、大気化学・低温プラズマ科学の2つの分野の最先端の科学内容が一般向けに紹介されました。



## 3-2. 展覧会

### 第28回企画展 やっぱり石が好き！三重の岩石鉱物

期間：4/24(土)～8/29(日) ※8/27から臨時休館

対象：どなたでも

会場：三重県総合博物館

主催：三重県総合博物館

三重県産の岩石や鉱物などを一堂に展示し、多様な三重の大地の魅力を紹介しました。期間中には、さまざまな関連イベントやワードラリーを開催し、実際に見て体験して三重の岩石鉱物を楽しんでいただきました。



### 企画展「雲と友だちになる方法 ～雲や空となかよくなって、上手に付き合おう～」

期間：5/18(火)～8/31(火)

対象：どなたでも

会場・主催：名古屋市港防災センター

監修：荒木健太郎氏（気象庁気象研究所）

協力：名古屋地方気象台

雲のでき方や種類・それぞれの特徴、虹のしくみなどについて取り上げながら、大雨や雷、台風などへの備えについて解説。オンライン含め企画展に関連したイベントを夏休みに実施しました。



## 名古屋大学博物館 第27回特別展 結晶展 —研究者を魅了する多様な結晶たち—

期間：4/27(火)～11/6(土)

対象：どなたでも

会場：名古屋大学博物館3階展示室

主催：名古屋大学博物館

名古屋大学博物館所蔵の、冒険家・植村直己氏が作製した雪の結晶レプリカや、名古屋大学名誉教授・野田稲吉博士の合成雲母の研究をはじめ、現在名古屋大学で遂行されている結晶研究の一部を多岐に渡り紹介しました。



## 第35回特別企画展「地球は昆虫であふれている」

期間：7/9(金)～9/5(日)

対象：どなたでも

会場：豊橋市自然史博物館 特別企画展示室

主催：豊橋市自然史博物館

多様性に満ちた昆虫の世界と、昆虫からみた生物多様性の危機について、豊富な標本とインタラクティブアートによる演出をとおして紹介しました。



## 特別展「昆虫」

期間：7/17(土)～9/20(月・祝)

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館

主催：名古屋市科学館

本展では、約5万点にのぼる標本を中心に全長約2mの巨大模型などをあわせて展示し、昆虫とはどのような生物かを解説しました。また採集や標本づくりについても紹介しました。



## 三重の実物図鑑 特集展示 戦争と三重一兵士と銃後一

期間：7/24(土)～8/29(日)

対象：どなたでも

会場：三重県総合博物館

主催：三重県総合博物館

第二次世界大戦下の兵士や「銃後」と呼ばれた人々の様子や暮らしについて、銃痕のある鉄かぶとや千人針など所蔵資料から紹介しました。子どもから高齢者まで幅広い世代の方に、戦時下での暮らしの様子をご覧いただきました。



## 「あいち少年少女発明クラブ紹介展」

期間：7/29(木)～2/28(月)

対象：どなたでも

会場：オンライン (Webサイトでの公開)

主催：愛知県、(一社)愛知県発明協会

愛知県内の少年少女発明クラブの活動で子ども達が考案したアイデアを紹介しています。

## 蒲郡に小惑星探査機はやぶさ2 実物大模型がやってくる！

期間：7/31(土)～8/25(水)

対象：どなたでも

会場：蒲郡市生命の海科学館3F科学ひろば

主催：蒲郡市生命の海科学館

展示室の天井まで届きそうなサイズの実物大模型の迫力に多くの人が足を止め、写真を撮影していました。

# 4. あいちサイエンスフェスティバル 2021 イベント報告



## 4-1. ASF サイエンストーク

平日夜、おとなのためのサイエンスとものづくりトークを、9/27～11/17の期間内に、全11回開催しました。  
対象：高校生～一般

SDGs (持続可能な開発目標) の達成に取り組んでいます。

愛知学長懇話会  
SDGs 企画委員会

### 2050年ゼロ・カーボンで 我々の暮らしはどう変わるのか

日時：9/27 (月) 19:00～20:00  
講師：山羽 基 (中部大学工学部 教授)  
方法：オンライン開催 (Zoom)  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部  
協力：愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

2050年までのゼロ・カーボンの達成が宣言されている中、具体的にどのような施策がとられているのかについて、国際的な取り組みや、住宅でのエネルギー消費の変化などを紹介しました。



### 地震でもコロナウイルス禍でも生き残るため： 企業のBCP

日時：10/1 (金) 19:00～20:00  
講師：西川 智 (名古屋大学減災連携研究センター 教授)  
方法：オンライン開催 (Zoom)  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

事業継続計画 (BCP) を国内で普及させてきたゲストが、BCPは作るだけでなく実効性のある仕組みにすべきことを、災害時の実例を挙げながらくわしく解説しました。

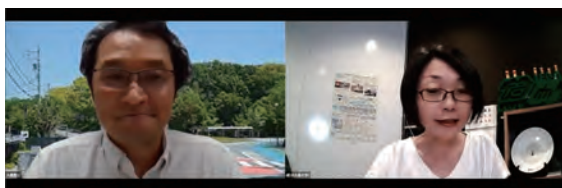


愛知学長懇話会  
SDGs 企画委員会

### 持続可能な社会の担い手の 育成を目指して

日時：10/4 (月) 19:00～20:00  
講師：大鹿 聖公 (愛知教育大学 教授)  
方法：オンライン開催 (Zoom)  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部  
協力：愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

ESDやSDGsの動向を理解した上で、未来が予測不可能な今、日本の学校でどのような教育実践が行われているのかについて、アクティブラーニングやSTEAM教育などの面から紹介しました。



愛知学長懇話会  
SDGs 企画委員会

### 都市について、さまざまな 側面から考えてみよう

日時：10/7 (木) 19:00～20:00  
講師：神崎 宣次 (南山大学国際教養学部 教授)  
方法：オンライン開催 (Zoom)  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部  
協力：愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

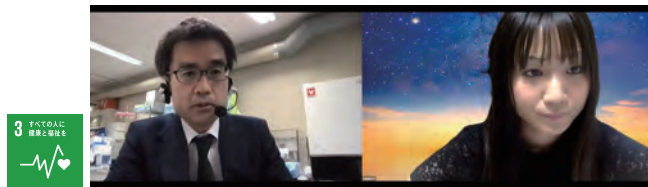
都市には、環境、情報、プライバシー、格差など、持続可能性をめぐる様々な問題が絡み合って生じています。それらを公正に解決するための倫理的論点について、多面的に解説しました。



## 脳・脊髄疾患の治療に人工核酸を応用する

日時：10/15（金） 19:00～20:00  
講師：佐橋 健太郎（名古屋大学医学部附属病院 講師）  
方法：オンライン開催（Zoom）  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

近年研究が進んでいる核酸や核酸医薬についてくわしく解説し、その神経疾患への治療応用研究について、特に脊髄性筋萎縮症（SMA）を中心に紹介しました。



## 高齢者は運転してはいけないの？

日時：10/19（火） 19:00～20:00  
講師：青木 宏文（名古屋大学未来社会創造機構 特任教授）  
方法：オンライン開催（Zoom）  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

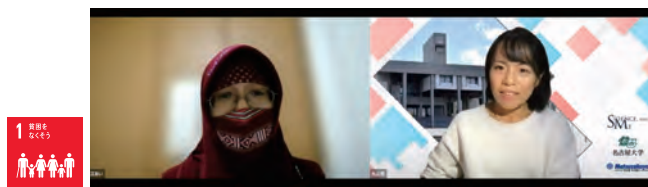
高齢者の運転を支援する研究開発について、ドライビングシミュレーター実験や体調急変検知技術などを紹介しました。印象ではなくエビデンスに基づいて高齢者の運転を考えることの重要性を感じました。



## 第83回 名大カフェ "Science, and Me" 本当に誰ひとり取り残さない？ バングラディッシュの小規模金融と 陸前高田の震災復興

日時：10/22（金） 19:00～20:00  
講師：杉江 あい（名古屋大学高等研究院／環境学研究科 特任助教）  
方法：オンライン開催（Zoom）  
主催：Common-S. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）  
協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

バングラディッシュのマикроファイナンスのフィールド調査と、陸前高田の震災復興を事例に、支援が目的化してしまい、現場のニーズから乖離してしまう実態について語られました。



## スーパーコンピュータで探る核融合とオーロラ

日時：10/28（木） 19:00～20:00  
講師：渡邊 智彦（名古屋大学大学院理学研究科 教授）  
方法：オンライン開催（Zoom）  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

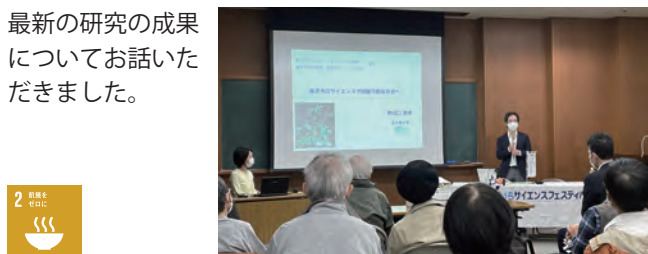
核融合とオーロラは、プラズマの運動を扱うという共通点があります。その複雑な運動をスーパーコンピュータ「富岳」で解析した最先端の成果などを紹介しました。



## 図書館サイエンス 夜話 第一夜 接ぎ木のサイエンスで 持続可能な社会へ

日時：11/2（火） 18:30～19:45  
講師：野田口 理孝（名古屋大学・生物機能利用開発研究センター 准教授）  
会場・主催：名古屋市鶴舞中央図書館  
共催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

接ぎ木の技術を使い、不可能とされていた遠縁の植物でもつなぐことができる植物を発見。環境ストレスに強い品種を育てることで、食料問題の解決を目指す最新の先生の最新の研究成果についてお話いただきました。



## 除菌とウイルス除去の科学

日時：11/4（木） 19:00～20:00  
講師：堀 克敏（名古屋大学大学院工学研究科 教授）  
方法：オンライン開催（Zoom）  
主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

マスクや空気清浄機による除菌・ウイルス除去のメカニズムを解説し、ゲストが共同開発した製品も紹介しながら、感染リスクを真に低減する製品を選ぶ知識を提供しました。



図書館  
サイエンス夜話  
第二夜

## 2030年の自動車像を予測する ～電気自動車の世界市場展開と 新材料半導体～

日時：11/17（水） 18:30～19:45  
講師：山本 真義（名古屋大学未来材料・システム研究所 教授）  
会場：名古屋市鶴舞中央図書館  
主催：名古屋市鶴舞中央図書館  
共催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

世界中がEV（電気自動車）にシフトする中、自動車業界の将来はどうなってゆくのか。実際のEVに搭載されているインバーターも見せていただき、対面開催ならではのよさを味わいました。



## 4-2. イベント・講座等

### オンライン講座「お金が消えるハロウィン貯金箱」

日時：9/19(日) 13:30～14:30  
対象：小学生以上  
方法：オンライン講座（Zoom）  
主催：サイエンスワールド

お金が消えたように見える不思議な貯金箱を工作するオンライン講座。画面の向こう側では、親子で工作を楽しむ様子がみられました。



### 体験教室「折花」

日時：9/25(土) 13:00～14:10、15:00～16:10  
対象：小学生高学年以上  
会場：トヨタ産業技術記念館図書室  
主催：トヨタ産業技術記念館

難易度が通常の折り紙と連鶴折りの中間に位置する折花。低学年の参加希望者が多数だったため、やや易しい内容のものも追加し、低学年でも保護者同伴で体験できるように工夫しました。



## 松坂屋小学校キッズサイエンス@サカエ第12回 「ぬり絵でつくる、あなただけのアクリルキーホルダー！」

日時：9/25(土) 10:30～11:15  
対象：5歳～小学校低学年  
講師：神谷 喜穂 (ものづくりのイベント屋さん MONOCH)  
方法：オンライン (Zoom)  
主催：Common-S. サカエ大学 (運営：松坂屋名古屋店)  
協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

参加者が描いたぬり絵データを、3Dプリンタとレーザーカッターを使って、オリジナルのキーホルダーに変身させました。機械が動く様子も動画で視聴し、自分のキーホルダーを自慢しあいました。



## 昼間の星をみる会

日時：9/26(日) 12:10～15:10  
対象：入館者  
会場：名古屋市科学館  
主催：名古屋市科学館

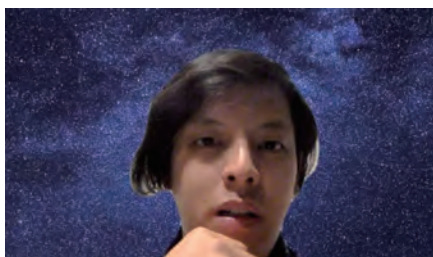
天文台の80cm大望遠鏡の公開を行いました。新型コロナウイルス対応でアイピースを直接覗かない電子観望形式です。入館者対象。



## KagaQ トークライブ - 新・深・真宇宙論 - 「全54回 宇宙論総まとめ」宇宙創世記 (後編)

日時：9/29(水) 22:00～23:00  
対象：一般  
講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

2020年8月から54回にわたって宇宙論の解説を行ってきた、本シリーズのまとめの後編。回ごとの内容の振り返りを行い、全体のまとめが語られました。



## 夜間投影「オーロラの夜」

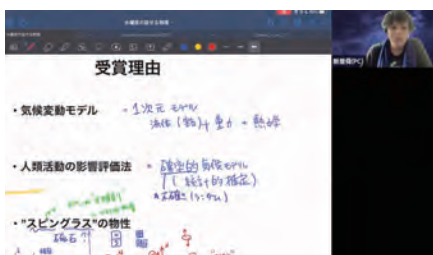
日時：10/1(金)、10/2(土) 18:30～  
対象：高校生以上  
会場：名古屋市科学館  
主催：名古屋市科学館

大人限定のプラネタリウムです。オーロラの原理を学びながら、実際のオーロラを撮影した全天周映像を楽しみました。

## KagaQ トークライブ - 新・深・真宇宙論 - 発表ほやほや! 「ノーベル物理学賞から物理を学ぼう！」

日時：10/6(水) 22:00～23:00  
対象：高校生、一般  
講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

毎年行っている、その年のノーベル物理学賞の解説を行いました。真鍋淑郎氏の受賞内容、大気と海洋の状態をモデル化した方法の説明と、様々なスケールで一致する物理現象の不思議を学びました。



## 砂の中から微小貝を探そう

日時：10/9(土) 14:00～15:00  
対象：どなたでも  
講師：西 浩孝 (豊橋市自然史博物館 学芸員)  
会場：豊橋市自然史博物館 講堂  
主催：豊橋市自然史博物館

貝の採集を体験するため、貝殻の混じった砂の中から微小貝のソーティングを行い、見つけた貝の名前を調べました。



## 【名古屋市立大学】令和3年度 市民公開講座

対象：どなたでも 主催：名古屋市立大学

### 第3回「家族がうつになったら」

日時：10/9(土) 13:30～15:00

講師：香月 富士日(名古屋市立大学看護学研究科 教授)

会場：名古屋市立大学 桜山キャンパス

### 第4回「悩まない子育て～思春期を乗り切る親子のコミュニケーション～」

日時：10/13(水) 10:30～12:00

講師：伊藤 亜矢子(名古屋市立大学人間文化研究科 教授)

会場：名古屋市立大学 病院

### 第5回「マイノリティの子どもたちと学校生活～目に見えにくい被差別経験～」

日時：10/16(土) 10:30～12:00

講師：高橋 康史(名古屋市立大学人間文化研究科 講師)

会場：名古屋市立大学 滝子キャンパス

### 第6回「栄養と薬を学んで生活習慣病を克服する」

日時：10/23(土) 13:30～16:40

講師：山村 寿男(名古屋市立大学薬学研究科 教授)、

保嶋 智也(名古屋市立大学薬学研究科 講師)

会場：名古屋市立大学 田辺通キャンパス

### 第7回「免疫制御の研究を利用して病気に立ち向かう」

日時：11/5(金) 13:30～15:00

講師：山崎 小百合(名古屋市立大学医学研究科 教授)

会場：名古屋市立大学 桜山キャンパス

### 第8回「21世紀の都市づくり」

日時：11/13(土) 13:30～16:00

講師：溝口 正人(名古屋市立大学芸術工学研究科 教授)、

神沼 英里(名古屋市立大学芸術工学研究科 准教授)

会場：名古屋市立大学 北千種キャンパス

### 第9回「医学部附属病院群が一丸となって取り組む新型コロナウイルス感染症診療の最前線」

日時：11/14(日) 13:30～16:00

講師：村上 信五(名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 特任教授)、

稲田 充(名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 教授)

会場：名古屋市立大学病院

あいちサイエンスフェスティバル期間中、7講座の市民公開講座を開催しました。(第1回、第2回は新型コロナウイルス感染症の影響で中止)各学部ごとに幅広い分野の講座を対面形式にて実施し、多くの参加者にご来場いただきました。



## 市民観望会「土星と木星をみる会」

日時：10/10(日) 18:15～20:30

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館

主催：名古屋市科学館

プラネタリウムでの解説の後、屋上天文台の80cm望遠鏡や、星のひろばの望遠鏡を使って、表題の天体を観望しました。新型コロナウイルス感染症対策で募集人数を250名から100名に絞り、伊達メガネをお配りして目の接触も防いでの開催でした。



## KagaQ.「月夜サイエンス」第37夜 "文系で宇宙開発!" 月を目指し、火星を目指せ!

日時：10/11(月) 22:00～23:00

対象：高校生、一般

講師：小島 彩美(JAXA、内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 国際担当)

方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

JAXAで宇宙教育、国連宇宙部(UNOOSA)、内閣府の宇宙開発戦略推進事務局と、一貫して人と宇宙に関わる仕事をされてきた小島氏に、そのご活動の紹介と、今後の国際宇宙開発協力についてお話しいただきました。



## KagaQ. トークライブ「水曜夜の話せる物理」 ①力学 (1/5) まずはアルキメデス

日時：10/13(水) 22:00～23:00

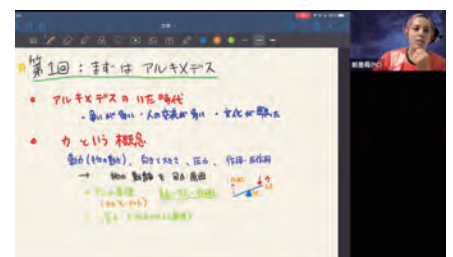
対象：高校生、一般

講師：新居 舜(Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)

方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

大学の教養レベルの物理学を、楽しく学ぶシリーズの1回目。自然現象から法則を見出すことについて学びました。

- ・アルキメデスのいた時代
- ・力という概念
- ・力の性質の応用



第4回市民公開講座（第17回名古屋大学ホームカミングデイ）  
「地産電力とスマートシティの実現に向けて」/  
第4回さいえねカフェ

日時：10/16(土) 14:00～16:00(16:15～17:00 さいえねカフェ)  
対象：一般（どなたでも）  
講師：舟橋 俊久（琉球大学 客員教授）、  
平形 直人（岡崎さくら電力 取締役）  
方法：オンライン開催（Zoom Webinar）  
主催：名古屋大学 未来材料・システム研究所  
※『さいえねカフェ』は名古屋大学未来材料・システム研究所エネルギーシステム寄附研究部門と電気学会東海支部による共催

地産電力とスマートシティの実現への取り組みに関する2講演と討論の様子をオンライン配信しました。市民公開講座終了後、再生可能エネルギーについて少人数でくつろいで語り合う『さいえねカフェ』を開催しました。



レクチャーシリーズ☆Online 教えて！リュウグウ  
～小惑星と“生命の海”のひみつ～第5回リュウグウ  
がきつと！教えてくれる「地球・海のつくりかた」

日時：10/16(土) 19:00～20:10  
対象：小学校高学年～一般  
講師：杉田 精司（東京大学 大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻 教授／宇宙惑星科学機構 機構長）  
方法：オンライン（YouTube）  
主催：蒲郡市生命の海科学館

アーカイブが残るものの、リアルタイムの視聴者も多く講師の先生方に向けた質問も多く飛び交っていました。内容としては小学校高学年以上を対象としていますが、小学校低学年と思われる視聴者からの質問もありました。



収蔵庫見学会 魚類

日時：10/16(土) 11:00～11:30、13:30～14:00  
対象：どなたでも  
講師：坂本 博一（豊橋市自然史博物館 学芸員）  
会場：豊橋市自然史博物館 収蔵庫等  
主催：豊橋市自然史博物館

普段は非公開となっている収蔵庫に入り、博物館が所蔵する貴重な魚類標本のコレクションについて見学しました。



アンモナイトをさがそう！

日時：10/16(土)、10/30(土) ①10:00～、②14:30～  
対象：どなたでも  
講師：蒲郡市生命の海科学館スタッフ  
会場：蒲郡市生命の海科学館  
主催：蒲郡市生命の海科学館

アンモナイトを探すだけでなく、探したアンモナイトの違いなどを説明することで、顕微鏡を使用して観察する時間が増えました。保護者の方からもアンモナイトに関する質問等が多く出るようになりました。





## トヨタコレクション企画展関連イベント 第1回講演会「江戸期の疫病と医療」

日時：10/17(日) 14:00～15:45  
 対象：小学生高学年以上  
 講師：森田 宏（内藤記念くすり博物館 館長）  
 会場：トヨタ産業技術記念館 大ホール  
 主催：トヨタ産業技術記念館

日本の感染症の歴史として20例、続いて特に江戸期の疾病として天然痘、はしか、梅毒、結核、コレラなど、医療として本草学、養生訓、ワクチンのお話を頂きました。最後に細菌とウイルスの違いにも言及されました。



## 名古屋大学 × 名城大学 連携公開講座 水のミライを考える ～私たちはいつまでおいしい水を飲めるのか～

日時：10/17(日) 13:00～15:00  
 対象：高校生～一般  
 講師：中村 晋一郎（名古屋大学大学院工学研究科 准教授）、  
 片桐 誠之（名城大学理工学部 准教授）  
 方法：オンライン（zoom ミーティング）  
 主催：名城大学 社会連携センター、名古屋大学 学術研究・  
 産学官連携推進本部

水にまつわる研究者2名からの水環境や浄化の現状について話題提供後、研究者×研究者、参加者×参加者、研究者×参加者で対話しました。幅広い世代・関心の参加者から水のミライへの不安、懸念、提案、希望などさまざまな意見が飛び交いました。



## 昼間の星をみる会

日時：10/17(日)、10/23(土) 12:10～15:10  
 対象：入館者  
 会場：名古屋市科学館  
 主催：名古屋市科学館

天文台の80cm大望遠鏡の公開を行いました。新型コロナウイルス対応でアイピースを直接覗かない電子観望形式です。入館者対象。

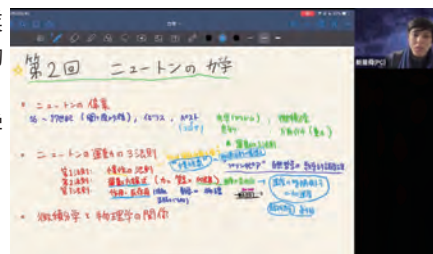


## KagaQ. トークライブ「水曜夜の話せる物理」 ①力学 (2/5) ニュートンの力学

日時：10/20(水) 22:00～23:00  
 対象：高校生、一般  
 講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
 方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

力学の基礎となる考え方について、学びました。

- ・ニュートンの偉業
- ・ニュートンの運動3法則
- ・微積分学と物理学の関係



## おはなしライブ

日時：10/23(土) 10:20～10:50  
 対象：どなたでも  
 講師：NPO法人ブックパートナーの皆さん  
 会場：蒲郡市生命の海科学館  
 主催：蒲郡市生命の海科学館

事前予約での申し込みが少なかったため、イベント開始前に館内放送をかけて集客しました。科学館のイベントの中では比較的小さな子どもの参加者が多かったです。



## サイエンスビジュアルとメディア・カルチャー サイエンスを伝えるデザインの草分け 馬淵晃を 偲び、伝説の科学雑誌『イリュウム』から考える

日時：10/23(土) 22:00～23:00  
 対象：高校生、一般  
 講師：藤吉 隆雄氏、藤田 剛氏、白川 英樹氏ほか  
 方法：オンライン (Zoom)  
 主催：KagaQ、SSH 科学楽しみ隊  
 共催：(一社) 日本サイエンスコミュニケーション協会

科学雑誌『イリュウム』のアートディレクターを務めた馬淵晃氏の仕事を振り返り、サイエンスビジュアルの可能性とサイエンスメディアの役割についてシンポジウムで議論を深めました。



## 市民観望会「木星と土星をみる会」

日時：10/24(日) 18:15～20:30  
対象：どなたでも  
会場：名古屋市科学館  
主催：名古屋市科学館

プラネタリウムでの解説の後、屋上天文台の80cm望遠鏡や、星のひろばの望遠鏡を使って、表題の天体を観望しました。新型コロナウイルス感染症対策で募集人数を250名から100名に絞り、伊達メガネをお配りして目の接触も防いでの開催でした。



## 集まれ！未来の科学者たち

日時：10/24(日) 10:00～16:30  
対象：どなたでも  
講師：サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）、中部大学科学物理実験会、名古屋大学博物館  
会場：イオンモールナゴヤドーム前（ノースコート）  
主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

恒例のイオンモール出張企画。今年は工作「静電気クラゲ」、液体窒素の実験ショー、「出張！名大博物館」を実施しました。たくさんの方が足を止めて科学を楽しんでくれました。

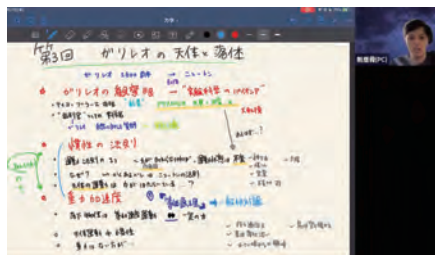


## KagaQ. トークライブ「水曜夜の話せる物理」 ①力学 (3/5) ガリレオの天体と落体

日時：10/27(水) 22:00～23:00  
対象：高校生、一般  
講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

ガリレオがどのようにして法則を見出したかを通じて、力学の法則を学びました。

- ・ガリレオの観察眼
- ・慣性の法則
- ・重力加速度



## 身近な植物を観察しよう

日時：10/30(土) 10:00～12:00  
対象：どなたでも  
講師：稗田 真也 (豊橋市自然史博物館 学芸員)  
会場：のんほいパークほか  
主催：豊橋市自然史博物館

のんほいパーク周辺に生えている植物を観察しました。



## 名古屋大学 × 名城大学 連携公開講座 人づきあいのミライを考える～コロナによって変わるコミュニケーション、相手も自分も大切にできる力～

日時：10/30(土) 13:00～15:00  
対象：高校生～一般  
講師：五十嵐 祐 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科 准教授)、原田 知佳 (名城大学人間学部 准教授)  
方法：オンライン (zoom ミーティング)  
主催：名城大学 社会連携センター、名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

社会心理学の研究者2名を講師に、「人は分かり合えない」という衝撃的事実の科学的根拠をレクチャー頂いた後、真に

分かりあえなくても良い関係性をつくるためのアサーションスキルをグループワークで学びました。



## 秋の発見☆体験ミュージアム

日時：10/30(土)、10/31(日)  
10:00～、13:00～、15:15～ (各90分)  
対象：親子ペア (お子様は小学1年生～中学3年生)  
会場：トヨタ産業技術記念館 創造工房  
主催：トヨタ産業技術記念館

手織り体験とモーター工作を日替わりで実施。どちらも作業工程が多く、親子が協力して取り組み「楽しみながら仕組みも学べた」と好評。適宜、スタッフが製作補助も行い、時間内に全員完成できました。



## ひらめき☆ときめきサイエンス 2021 「フィールドワークに行こう！ —地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る—」

日時：10/31(日) 9:00～17:30  
対象：中学生  
講師：星 博幸（愛知教育大学 教授）  
受付：愛知教育大学、観察：岐阜県瑞浪市  
主催：愛知教育大学  
共催：独立行政法人日本学術振興会

1800 万年前の東海地方の地層の様子を、参加者に講義とフィールドワークで学んでもらいました。フィールドワークでは地層の観察と、各々で発掘した化石の環境復元にチャレンジしました。



## つつんでむすんで風呂敷ワンダーランド

日時：10/31(日) 13:00～14:30  
対象：どなたでも  
講師：伊藤わかよ（伝統文化ふるしき風の会愛知代表）  
会場：蒲郡市生命の海科学館  
主催：蒲郡市生命の海科学館

通常のイベントでは幼児～小学生の参加者が多いのですがこのイベントでは大人の方の参加も見られました。複雑な工程もあるもののサポートスタッフが多く参加者の負担になりにすぎることなく終わることができました。



## 蒲郡ロープを結んでオリジナルシトラスリボンを作ろう

日時：11/3(水・祝) 11:00～12:00、13:30～14:30  
対象：どなたでも  
講師：鈴木庸子、市川紀美（ガールスカウト愛知県第91団）  
会場：蒲郡市生命の海科学館  
主催：蒲郡市生命の海科学館

シトラスリボンの制作だけでなく、講師による蒲郡ロープ誕生のきっかけなどの話もあり参加者は興味深そうに聞き入っていました。制作もスタッフがついて説明していたので全員完成させることが出来ました。

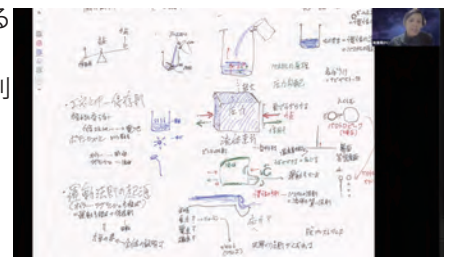


## KagaQ. トークライブ「水曜夜の話せる物理」 ①力学 (4/5) ベルヌーイの流体

日時：11/3(水・祝) 22:00～23:00  
対象：高校生、一般  
講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

剛体と流体の力学的な扱い方の違いから、流体の法則を学びました。

- ・力学から導かれる流体
- ・エネルギー保存則
- ・運動法則の起源



## レッツ！エンジョイ★サイエンス #163

日時：11/6(土) 11:00～12:00、14:00～15:00  
対象：どなたでも  
講師：杓名 健次（形原中学校・歯科医療専門学校 講師）  
会場：蒲郡市生命の海科学館  
主催：蒲郡市生命の海科学館

参加者は少なかったもののリピーターの方が参加していました。感染対策が厳しい中で講師と道具を使ったやりとりは減るものの質問など会話のやり取りは行われ盛り上がりを見せました。



## 市民観望会「木星をみる会」

日時：11/7(日) 18:15～20:30  
対象：どなたでも  
会場：名古屋市科学館  
主催：名古屋市科学館

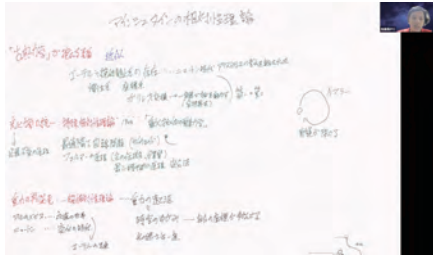
プラネタリウムでの解説の後、屋上天文台の80cm望遠鏡や、星のひろばの望遠鏡を使って、表題の天体を観望しました。新型コロナウイルス感染症対策で募集人数を250名から100名に絞り、伊達メガネをお配りして目の接触も防いでの開催でした。



## KagaQ. トークライブ「水曜夜の話せる物理」 ①力学 (5/5) アインシュタインの相対性理論

日時：11/10(水) 22:00～23:00  
 対象：高校生、一般  
 講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
 方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

時間の可塑性を想像する時間となりました。  
 ・アインシュタイン以前の力学「古典力学」が抱える矛盾  
 ・光の法則と力学法則の統一：特殊相対性理論  
 ・重力法則の再発見：一般相対性理論



## 松坂屋小学校キッズサイエンス「光らせよう！ 見てみよう！蛍光たんぱく質で科学者体験」

日時：11/13 (土) 10:30～11:30、14:30～15:30  
 対象：小学生と保護者  
 講師：水多陽子 (名古屋大学高等研究院 / ITbM YLC 特任  
 助教)、栗原大輔 (名古屋大学 ITbM 特任講師)  
 会場：名古屋大学 東山キャンパス NIC 館  
 主催：Common-S. サカエ大学 (運営：松坂屋名古屋店)  
 協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

午前中は低学年向けの「蛍光たんぱく質でお絵かきしよう」、  
 午後は高学年向けの「植物を透明化しよう」を実施しました。  
 どちらも研究で実際に使っている試薬や器具を使って、科学者体験を楽しみました。



## 名古屋大学 出前授業 in 豊橋 鍾乳石に記録された地球の 気候変動

日時：11/13 (日) 14:30～16:00  
 対象：小学3年生以上  
 講師：植村 立 (名古屋大学大学院環境学研究所 准教授)  
 会場：豊橋市自然史博物館  
 主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、名古屋大学 学術研究・  
 産学官連携推進本部

名古屋大学大学院環境学研究所の植村 立さんを講師に迎え、  
 洞窟の鍾乳石と南極の氷の分析から明らかになった地球の  
 気候変動の研究について最新の研究成果を紹介していただき  
 ました。



## レクチャーシリーズ☆Online 教えて！リュウグウ ～小惑星と“生命の海”のひみつ～第6回リュウグウ がきっと！教えてくれる「これからの太陽系探査」

日時：11/13 (土) 19:00～20:10  
 対象：小学校高学年～一般  
 講師：白井 寛裕 (宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研  
 究所 太陽系科学研究系 教授)  
 方法：オンライン (YouTube)  
 主催：蒲郡市生命の海科学館

講師のお話以外にも、チャット  
 欄の質問に対し、ナビゲーター  
 の先生がすぐに回答していたの  
 で視聴者の満足度も高いのでは  
 ないかと思われます。  
 30分ほど延長があったものの  
 最後まで視聴する視聴者が多  
 かったです。



## 昼間の星をみる会

日時：11/14(日)、11/21(日) 12:10～15:10  
 対象：入館者  
 会場：名古屋市科学館  
 主催：名古屋市科学館

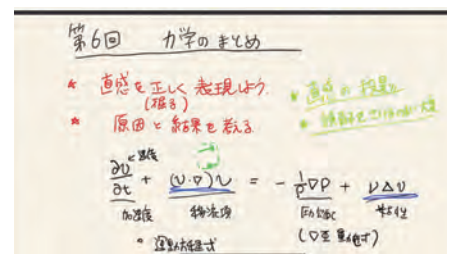
天文台の80cm大望遠鏡の公開を行いました。新型コロナウイルス  
 対応でアイピースを直接覗かない電子観望形式です。  
 入館者対象。



## KagaQ. トークライブ「水曜夜の話せる物理」 ①力学 (6/5) 「力学のまとめ回」

日時：11/17(水) 22:00～23:00  
 対象：高校生、一般  
 講師：新居 舜 (Ph.D.) (名古屋大学・エディンバラ大学  
 国際連携理学専攻 京都大学基礎物理学研究所 博士研究員)  
 方法：オンライン (Zoom) 主催：KagaQ

力学を学ぶシリーズの振り返り、特に物理学の考え方につ  
 いての講義と、参加  
 者への修了証の授  
 与を行い、参加者  
 と交流を深めまし  
 た。



## 夜間投影「国際宇宙ステーションの夜」

日時：11/18(木) 18:30～  
 対象：高校生以上  
 会場：名古屋市科学館  
 主催：名古屋市科学館

大人限定のプラネタリウムです。国際宇宙ステーションの仕組み、見え方を解説し、宇宙空間でのドッキングや内部の様子を新しいデジタル式プラネタリウムの機能を用いて体験していただきました。

## 一般科学講座 大人の理科授業" Eureka !" 水の性質とはたらき ～重くて、流れるよ。けずって、運ぶよ～

日時：11/18(木) 18:00～20:00  
 対象：一般  
 講師：天野卓朗(豊川市立代田小学校 教諭)  
 方法：オンライン (YouTube、Zoom)  
 主催：蒲郡市生命の海科学館

事前に申し込みをした方とはZoomでつなぎ、それ以外はYoutubeチャンネルで見られるように放送しました。Youtubeチャンネルの視聴者のリアクションがあるか懸念されましたがチャット機能で反応が得られました。



## スズメバチの巣を解体してみよう

日時：11/20(土) 13:30～14:00  
 対象：どなたでも  
 講師：長谷川道明(豊橋市自然史博物館 学芸員)  
 会場：豊橋市自然史博物館  
 主催：豊橋市自然史博物館

駆除したスズメバチの巣を解体して、スズメバチの巣のしくみを観察し、スズメバチの体や生活史、習性について解説しました。



## トヨタコレクション企画展関連イベント 第2回講演会「先端医療機器の開発に挑戦し続ける ～日本三大疾病に挑む～」

日時：11/20(土) 14:00～15:45  
 対象：小学生高学年以上  
 講師：筒井宣政(㈱東海メディカルプロダクツ会長)  
 会場：トヨタ産業技術記念館 大ホール  
 主催：トヨタ産業技術記念館

国内外の医療の挑戦とその犠牲やリスクについて9例、続いて、医療専門外のご自身がバルーンカテーテル開発に携わる様になった経緯をお話しされ、人のいのちを救いたいという思いの大切さを説かれました。



## 第15回 科学・ものづくりフェスタ@愛教大

日時：11/20(土) 10:00～16:00  
 対象：どなたでも  
 会場：愛知教育大学 第一共通棟  
 主催：愛知教育大学 科学・ものづくり教育推進センター

当日は好天に恵まれ、子ども達の満足げな様子があちこちで見られました。コロナ禍での実施でしたが、大きな影響も見られず、予定どおり実施できました。



## 名古屋大学 出前授業 in 豊橋 太古の海の光る森

日時：11/20(土) 14:30～16:00  
 対象：小学3年生以上  
 講師：別所-上原学(名古屋大学高等研究院 特任助教)  
 会場：豊橋市自然史博物館  
 主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

名古屋大学高等研究院の別所-上原学さんを講師に迎え、深海に広がる発光生物の世界について、最近発見された光るサンゴを中心に最新の研究成果を紹介していただきました。



あいちサイエンス  
 フェスティバル 2021

## 2021年度豊橋技術科学大学一般公開講座 「ロボットの未来を拓く最新駆動テクノロジー」第1回 未来のロボットの人工筋肉－高分子アクチュエーター

日時：11/20(土) 10:00～11:30

対象：高校生以上

講師：高木 賢太郎（豊橋技術科学大学 機械工学系 教授）

会場：豊橋技術科学大学（対面）、オンライン

主催：豊橋技術科学大学

人と接触しても安全なロボット、運動を補助するロボット装具、生物を模倣したロボットなど。柔らかいロボットに必要な「人工筋肉」はどのようなものか、外部刺激に応答して変形する高分子を、ロボット用の人工筋肉として用いる研究について講演しました。



## サメの体を調べよう

日時：11/20(土) 11:00～12:00

対象：どなたでも

講師：坂本 博一（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

表浜（伊古部）で捕獲されたハナザメを解剖してサメの体のつくりを学びました。



名古屋大学  
出前授業 in 豊橋

## 三河にハワイが？ －2億年前の海洋島－

日時：11/21(日) 14:30～16:00

対象：小学3年生以上

講師：東田 和弘（名古屋大学博物館 准教授）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

名古屋大学博物館の東田 和弘さんを講師に迎え、豊橋市の石巻山と田原市の蔵王山から見つかった化石から明らかになった東三河の地質について最新の研究成果を紹介していただきました。



## 図書館サイエンス夜話 第三夜 「宇宙から地球環境を考える」

日時：11/25(木) 18:30～19:45

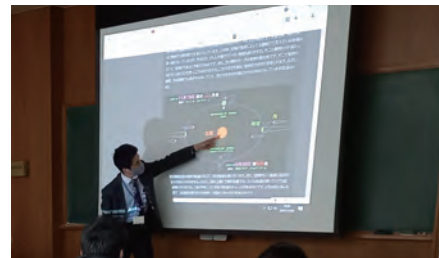
対象：高校生～一般

講師：小林 修二（名古屋市科学館 学芸員）

会場・主催：名古屋市鶴舞中央図書館

共催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

人工衛星がとらえた地球の映像や観測データから地球温暖化を読み解きました。宇宙に思いを寄せ、地球環境について深く考えるきっかけとなるお話を聞くことができました。



## 収蔵庫見学会 植物

日時：11/27(土) 11:00～11:30、13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：稗田 真也（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館 収蔵庫等

主催：豊橋市自然史博物館

普段は非公開となっている収蔵庫に入り、博物館が所蔵する貴重な植物標本のコレクションについて見学しました。



## 体験教室「折花」

日時：11/27(土) 13:00～14:10、15:00～16:10

対象：小学生高学年以上

会場：トヨタ産業技術記念館図書室

主催：トヨタ産業技術記念館

9/25 実施に続いて、フェスティバル会期で2回目の折花。折花は当館としても新ジャンルであり、まだまだ認知度の低いプログラムですが、体験いただいた参加者の満足度は高く、今後も継続して実施の予定です。



名古屋大学  
出前授業 in 豊橋

### わくわく科学教室 「繊維で空を飛び、道路を走る」

日時：12/5（日） 11:00～12:00  
対象：小学4年生以上  
講師：入澤 寿平（名古屋大学大学院工学研究科 助教）  
会場：豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館  
主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、名古屋大学 学術研究・  
産学官連携推進本部

とても強く丈夫で、かつ軽い「炭素繊維」は、様々な産業で利用されています。今後、より品質がよくて値段の安い炭素繊維の開発が切実に求められているというお話が印象的でした。参加者は実物を手にとって、その丈夫さやしなやかさを実感しました。



### トヨタコレクション企画展関連イベント 第3回落語「落語で綴る江戸時代の暮らしと病」

日時：12/11(土) 14:00～15:45  
対象：小学生高学年以上  
講師：桂 竹千代（落語家）  
会場：トヨタ産業技術記念館 大ホール  
主催：トヨタ産業技術記念館

江戸時代の時の計りかたや病気、薬にまつわる落語4演目と、当館スタッフによる授業を組み合わせた内容で、笑いながら学んでいただきました。記録動画を当館HPのバーチャル展示室からご視聴いただけます。



名古屋大学  
出前授業 in 豊橋

### わくわく科学教室 「量子ワンダーランドへようこそ」

日時：12/12（日） 11:00～12:00  
対象：小学4年生以上  
講師：清水 康弘（名古屋大学大学院理学研究科 講師）  
会場：豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館  
主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、名古屋大学 学術研究・  
産学官連携推進本部

自称「磁石博士」の講師が、量子の世界を実験と解説で紹介しました。ネオジウム磁石と超伝導体（セラミック）を使った磁気浮上実験などを通じて、おとなも子どもも磁石の不思議な現象を体験し、量子や超伝導の世界に触れる1時間でした。



## 4-3. 5日間以上のイベント、展覧会

### プラネタリウム9・10月一般投影「土星の魅力」

日時：9/1(水)～10/14(木)

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館 プラネタリウム

主催：名古屋市科学館

土星の見頃を迎えた秋、今年は環の傾きもちょうどいい感じになっています。見つけ方や見え方の変化の仕組みなどを解説し、デジタル式プラネタリウムを使っての土星旅行を楽しみました。



### 「カルタで知る伊勢湾台風」展

日時：9/14(火)～10/17(日)

対象：どなたでも

会場：名古屋市港防災センター

主催：名古屋市港防災センター

展示協力：名古屋市博物館

2020年に完成した「伊勢湾台風カルタ」を写真パネルや解説を交えて展示しました。「カルタの札に登場するモチーフ（長靴等）を、写真の中を探してみよう」というミニ企画を設置したところ子どもに人気でした。



### 特別展「妙高高原のスノーモンキー ～冬の笹ヶ峰でニホンザルをさがす～」

日時：9/18(土)～2/28(月) 10:00～16:00

対象：小学校高学年以上

会場：日本モンキーセンター・ビジターセンター内

主催：日本モンキーセンター

ヒトを除く霊長類では最北に生息するニホンザルについて、特に積雪期のくらしとその調査に焦点を当てた特別展。下北半島、地獄谷、白山などの情報も交えつつ、妙高高原笹ヶ峰地域での調査の様子を紹介しました。



### 世界キツネザルフェスティバル 2021 in JMC

日時：10/1(金)～10/30(日)

対象：どなたでも

会場：日本モンキーセンター園内およびオンライン配信

主催：日本モンキーセンター

キツネザルやマダガスカル島の環境について多くの方に知ってもらうため、マダガスカルの現地ガイドによる生中継、日本モンキーセンターの動物を紹介するスポットガイドなど、多様なオンラインイベントを開催しました。





## カタチの不思議～カタチがビックリな力を発揮する～

日時：10/2(土)～11/7(日)※土・日・祝日のみ開催  
10:00～、12:00～、15:00～  
対象：小学生以上  
会場：サイエンスワールド  
主催：サイエンスワールド

まる、さんかく、しかく、身近なカタチにはどんな力が潜んでいるのかを工作・体験を通して知る講座です。参加者は様々なカタチの不思議に驚きを感じていました。



## トヨタコレクション企画展 いのちと向き合った 医師たちの挑戦～江戸期の医療とモノづくり～

日時：10/2(土)～12/19(日) 9:30～17:00  
対象：小学生高学年以上  
会場：トヨタ産業技術記念館 特別展示室  
主催：トヨタ産業技術記念館

当時、多くの死者を出した「天然痘」との闘いを取り上げ、種痘という感染症予防を習得し、想像を絶する手間と時間をかけて、日本を縦断するようにやり遂げたその偉業を紹介するなど、わかりやすい展示が好評でした。



## プラネタリウム 11月一般投影 「国際宇宙ステーション」

日時：10/16(土)～11/30(火)  
対象：どなたでも  
会場：名古屋市科学館 プラネタリウム  
主催：名古屋市科学館

国際宇宙ステーションの仕組み、見え方を解説し、宇宙空間でのドッキングや内部の様子を新しいデジタル式プラネタリウムの機能を用いて体験していただきました。



## 第17回 自然史博物館自由研究展

日時：11/6(土)～11/28(日) 9:00～16:30  
対象：どなたでも  
会場：豊橋市自然史博物館  
主催：豊橋市自然史博物館

豊橋市内のすべての小中学校から出品された生物や地学に関する自由研究の優秀作品を表彰し、展示しました。



## 5. 謝 辞

あいちサイエンスフェスティバル 11 年目に突入した今年度、ネットワーク機関も、事務局も、新型コロナウイルスの感染防止策に少しは慣れたこともあり、対策を講じた上で、夏休みと秋のあいちサイエンスフェスティバルを開催することができました。コロナ禍はいつやむのか、これが常態になっていくのか、いっこうに先が明確に見えてきませんが、このようなあいまいな状況下でも、私たちは今できることを、冷静に継続していくことができるのだ、という自信を得た 1 年であったように思います。消毒や換気など、従来にはなかった作業を繰り返しながら、サイエンスとものづくりの楽しさを伝えることや情報発信を止めることなく、1 年を駆け抜けた皆様に、心から賛辞を送ります。

今後とも、皆様のご協力・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部  
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局一同

## あいちサイエンスフェスティバル 2021 実施報告書

発行年月： 2022年2月

発行・編集： 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 人材育成・情報発信部門  
情報発信ユニット 成 玖美、丸山 恵、山下 容子

---

お問い合わせ先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 NIC311

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 人材育成・情報発信部門  
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局

**e-mail** [asf@aip.nagoya-u.ac.jp](mailto:asf@aip.nagoya-u.ac.jp)

**URL** <https://aichi-science.jp/> (あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク HP)  
<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/> (名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 HP)

**TEL** 052-747-6527 **FAX** 052-788-6002

## あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関



(2022年1月現在)